

とちぎの廃棄物

令和 5 (2023) 年度版

令和 7 (2025) 年 4 月

栃木県環境森林部資源循環推進課

本書は令和 7 (2025) 年 4 月 1 日現在における栃木県内の廃棄物の状況及び当課の所管事業の概要をまとめたものです。

排出量などの数値は令和 5 (2023) 年度 1 年間の実績によるものですが、組織、施設状況及び制度については、令和 7 (2025) 年 4 月 1 日現在のものです。

目 次

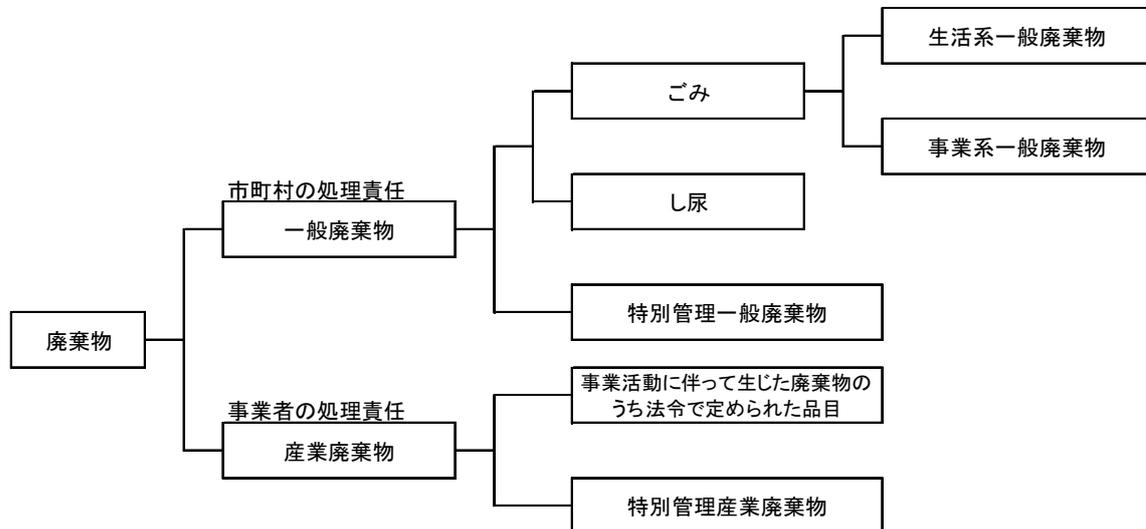
第1	一般廃棄物	1
1	ごみ処理の現状	1
(1)	ごみ排出量等の状況	1
(2)	ごみ処理施設の状況	1
(3)	ごみ処理費用の状況	1
	表1-1 ごみ排出量と処理費用の推移	2
	表1-2 再生利用・最終処分率の推移	2
	表1-3 市町別1人1日当たりのごみ排出量・再生利用率・最終処分率	3
	表1-4 ごみ処理有料化の実施状況	4
	表1-5 市町別ごみの排出状況	5
	表1-6 市町別ごみの収集状況	6
	表1-7 市町別ごみの処理状況	7
	表1-8 市町別再生利用の状況	8
	表1-9 焼却施設の状況（市町等）	9
	表1-10 粗大ごみ処理施設、資源化施設等の状況（市町等）	10
	表1-11 最終処分場の状況（市町等）	12
2	し尿処理の現状	13
(1)	水洗化の状況	13
(2)	し尿及び浄化槽汚泥処理の状況	13
(3)	し尿処理費用の状況	13
	表1-12 水洗化人口及びし尿処理量の推移	13
	表1-13 人口から見たし尿処理状況	14
	表1-14 計画収集量から見たし尿処理状況	15
	表1-15 し尿処理施設の状況（市町等）	16
	表1-16 コミュニティプラントの状況（市町等）	16
第2	産業廃棄物	17
1	産業廃棄物に関する現状	17
(1)	排出及び処理の状況（推計量）	17
	表2-1 年度別種別排出推計量	18
	表2-2 年度別業種別排出推計量	18
	表2-3 産業廃棄物の種別処理状況（農業・鉱業に係るものを除く。）	19
	表2-4 産業廃棄物の年度別処理状況（農業・鉱業に係るものを除く。）	20
	表2-5 産業廃棄物の処理状況　－中間処理－	21
	表2-6 県内排出産業廃棄物の処理状況　－最終処分－	21
(2)	産業廃棄物処理業者による処理の状況（実績値）	22
	表2-7 処分業者の排出地域別処理実績	22
(3)	産業廃棄物処理施設の設置状況	23
	表2-8 中間処理施設の設置状況	23
	表2-9 県内の焼却施設における熱回収の状況	24
	表2-10 最終処分場の設置状況	24

(4) 産業廃棄物処理業者及び許可の状況	25
表2-11 産業廃棄物処理業者の状況	25
表2-12 優良認定を受けた産業廃棄物処理業者の状況	26
表2-13 産業廃棄物処理業の許可等の状況	26
(5) 多量排出事業者の状況	27
表2-14 産業廃棄物処理計画等提出状況	27
2 PCB廃棄物の処理状況等	28
表2-15 県内で保管されているPCB廃棄物の処分期間及び処理施設	28
表2-16 県内のPCB廃棄物保管状況	28
表2-17 県内から排出された高濃度PCB廃棄物の処理実績	28
第3 共通（一般廃棄物・産業廃棄物）	29
1 各種リサイクル法等の運用等	29
表3-1 容器包装リサイクル法に基づく分別収集量	30
表3-2 自動車リサイクル法（登録・許可業者数）	31
表3-3 とちの環エコ製品の認定件数	31
表3-4 県内の産業団地等におけるリサイクル施設の立地件数	31
2 県内における廃棄物の不適正処理等の状況	32
(1) 不法投棄の状況	32
表3-5 一般廃棄物の種類別不法投棄量	32
表3-6 産業廃棄物の種類別不法投棄量	32
表3-7 不法投棄の推移	32
表3-8 一般廃棄物不法投棄件数等調査結果	33
表3-9 産業廃棄物不法投棄件数等調査結果	33
(2) 立入検査、指導及び行政処分の状況	34
表3-10 産業廃棄物関係立入検査等件数	35
表3-11 立入検査による指導状況	35
表3-12 行政処分等の状況	36
第4 栃木県資源循環推進計画等の進捗状況	37
第5 土砂条例	38
1 条例のあらまし	38
2 土砂条例許可申請状況	38
3 市町土砂条例の制定状況等	39
第6 一部事務組合設置状況	40

はじめに とちぎの廃棄物（令和5（2023）年度版）の作成にあたって

1 廃棄物の区分

本書で使用する廃棄物の区分については、以下のとおりとなっています。



2 数値の取扱い等

本書で使用する数値については、本文中に特に記載のない限り、以下のとおりとなっています。

(1) 一般廃棄物

一般廃棄物に関する数値は、令和6（2024）年度に環境省が全国の市町村を対象に実施した「一般廃棄物処理事業実態調査」に基づくものです。

なお、排出事業者が処分業者に処分を委託している廃棄物の量、資源回収業者に売却している古紙等の量、家電リサイクル法に基づき小売店が回収している使用済家電製品の量、スーパー等の店頭で回収されているペットボトル、食品用トレイ等の量等、市町村が把握していない数値については、上記実態調査の結果には含まれていません。

(2) 産業廃棄物

産業廃棄物の排出状況及び処理状況に関する現況値は、令和6（2024）年度に県が排出事業者を対象に実施した実態調査並びに多量排出事業者から県及び宇都宮市に提出された実施状況報告書に基づく推計値です。また、産業廃棄物処理施設に係る処理状況及び産業廃棄物の広域移動の状況に関する現況値は、令和6（2024）年度に産業廃棄物処理業者から県及び宇都宮市に提出された実績報告書に基づき集計したものです。

なお、農業から排出される家畜ふん尿は農地への還元処理、鉱業から排出される汚泥、鉱さい等は鉱山保安法により採取地に埋め戻す処理が行われており、他の業種の産業廃棄物とは処理体系が異なっていることから、産業廃棄物の排出量から農業及び鉱業に係るものを除く取扱いとしています。

(3) その他

本文中の図及び表で使用している数値については、四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがあります。

3 一部事務組合の略称名等

(令和7(2025)年4月1日現在)

一部事務組合名	略称名	区分	構成市町
那須地区広域行政事務組合	那須広域	ごみ	大田原市、那須町
		し尿	大田原市、那須塩原市、那須町
佐野地区衛生施設組合 (令和5(2023)年9月30日解散)	佐野衛生	し尿	栃木市(旧岩舟町及び旧藤岡町に限る。)、佐野市
芳賀郡中部環境衛生事務組合	芳賀郡中部	ごみ	益子町、茂木町、市貝町、芳賀町
芳賀地区広域行政事務組合	芳賀広域	ごみ し尿	真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町
南那須地区広域行政事務組合	南那須広域	ごみ し尿	那須烏山市、那珂川町
塩谷広域行政組合	塩谷広域	ごみ し尿	矢板市、さくら市、塩谷町、高根沢町
小山広域保健衛生組合	小山広域	ごみ	小山市、下野市、野木町
		し尿	小山市、下野市、上三川町、野木町

(注) 芳賀郡中部は主に収集及び運搬に限る。

第1 一般廃棄物

一般廃棄物の排出量は、都市化の進展や生活様式の多様化、消費者意識の変化などに伴い昭和60(1985)年代から平成2(1990)年度までは、年間約5%の高率で増加し、その後、平成14(2002)年度まで年間約2.5%の微増で推移し、平成15(2003)年度をピークに減少している。

一般廃棄物を適正に処理するため、市町及び一部事務組合（以下「市町等」という。）は処理施設を整備し、適正な維持管理に努めている。

一般廃棄物のうちごみ処理については、その発生抑制、再使用による排出抑制が基本であるが、排出されたごみについては、適正にリサイクル、最終処分することが必要であり、市町等に対し、地域住民の理解を得ながら処理施設を確保し、適正な維持管理を徹底するよう助言・指導に努めている。

し尿処理については、公共下水道及び浄化槽等による水洗化が年々進んでおり、水洗化人口は県内総人口の95.1%を占めている。また、県内総人口の26.1%が浄化槽を利用しており、浄化槽によるし尿の適正処理と生活環境の保全を確保するため、浄化槽管理者等による適正管理の徹底が求められている。

1 ごみ処理の現状

(1) ごみ排出量等の状況（表1-1~8）

令和5(2023)年度におけるごみの排出量は約607千tと、前年度に比べ約23千t（約3.6ポイント）減少した。

再生利用率は前年度に比べ、約0.5ポイント減少した。

最終処分量は前年度に比べ約0.9ポイント減少した。

令和5(2023)年度の実績値と栃木県資源循環推進計画（令和3(2021)年3月策定）における目標値及び定期的な推移確認のための参考値を比較した結果は次のとおりである。

		実績値 (令和5(2023)年度)	目標値又は参考値 ^{※1,2} (令和7(2025)年度)
排出量	生活系	447千t	612千t ^{※2}
	事業系	160千t	
1人1日当たりの生活系排出量		639g	650g ^{※1}
再生利用率(量)		15.0%(91千t)	19.0% ^{※1} (116千t)
最終処分率(量)		9.2%(56千t)	8.7%(53千t ^{※2})

※1 栃木県資源循環推進計画（令和3(2021)年3月策定）における目標値

※2 環境大臣が定める基本方針に準じた参考値

(2) ごみ処理施設の状況（表1-9~11）

令和7(2025)年4月1日現在において、市町等が設置し稼働しているごみ処理施設は、次のとおりである。

	焼却施設	粗大ごみ処理施設	資源化等を行う施設	最終処分場
施設数	15	11	23	10
処理能力	2,544t/日	211t/日	480t/日	536,236 m ³

(注) 最終処分場の処理能力は、令和6(2024)年3月末現在の埋立残余容量

(3) ごみ処理費用の状況（表1-1）

令和5(2023)年度における市町等のごみ処理に係る歳出は、建設・改良費が約3,941百万円、処理・維持管理費等が約31,836百万円であった。

建設・改良費を除いた一人当たりのごみ処理費用は、14,710円であった。

表1-1 ごみ排出量と処理費用の推移

年度	排出量(t)						人口(人)	市町等ごみ関係歳出(百万円)		
	生活系(t)		事業系(t)		一人当たりの処理費用 (円/年・人)	建設・改良費を 除いた額				
	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)	前年比 (%)						
H29 (2017)	667,980	100	490,017	100	177,964	101	1,986,652	24,414	12,289	10,228
H30 (2018)	663,761	99	485,571	99	178,190	100	1,980,745	46,466	23,459	10,478
R01 (2019)	660,826	100	481,651	99	179,175	101	1,968,097	41,823	21,250	11,277
R02 (2020)	661,148	100	499,361	104	161,787	90	1,958,726	34,761	17,747	11,985
R03 (2021)	648,103	98	484,533	97	163,570	101	1,945,283	32,272	16,590	12,524
R04 (2022)	630,025	97	468,182	97	161,843	99	1,932,026	39,057	20,216	14,637
R05 (2023)	607,181	96	447,280	96	159,901	99	1,918,121	31,895	16,628	14,710

(注) 1 生活系には集団回収量を含む。

2 人口は各年度10月1日現在で記載(出典:環境省一般廃棄物処理実態調査)。

表1-2 再生利用・最終処分の推移

(単位: t)

年度	H29 (2017)	H30 (2018)	R01 (2019)	R02 (2020)	R03 (2021)	R04 (2022)	R05 (2023)
排出量	667,980	663,761	660,826	661,148	648,103	630,025	607,181
直接資源化量	29,415	26,942	25,266	26,863	25,739	24,207	22,398
中間処理後再生利用量	55,820	56,385	60,748	62,336	60,795	58,838	55,957
集団回収量	24,317	22,815	20,998	16,189	15,768	14,404	12,832
再生利用量(率)	109,552 (16.4%)	106,142 (16.0%)	107,012 (16.2%)	105,388 (15.9%)	102,302 (15.8%)	97,449 (15.5%)	91,187 (15.0%)
最終処分量(率)	58,574 (8.8%)	56,957 (8.6%)	63,181 (9.6%)	62,633 (9.5%)	57,595 (8.9%)	63,454 (10.1%)	55,678 (9.2%)

(注) 再生利用率については本県独自の算出方法によるものであるため、環境省が公表している数値と異なる場合がある。

図1-1 ごみ処理のフロー(令和5(2023)年度)

(単位:t)

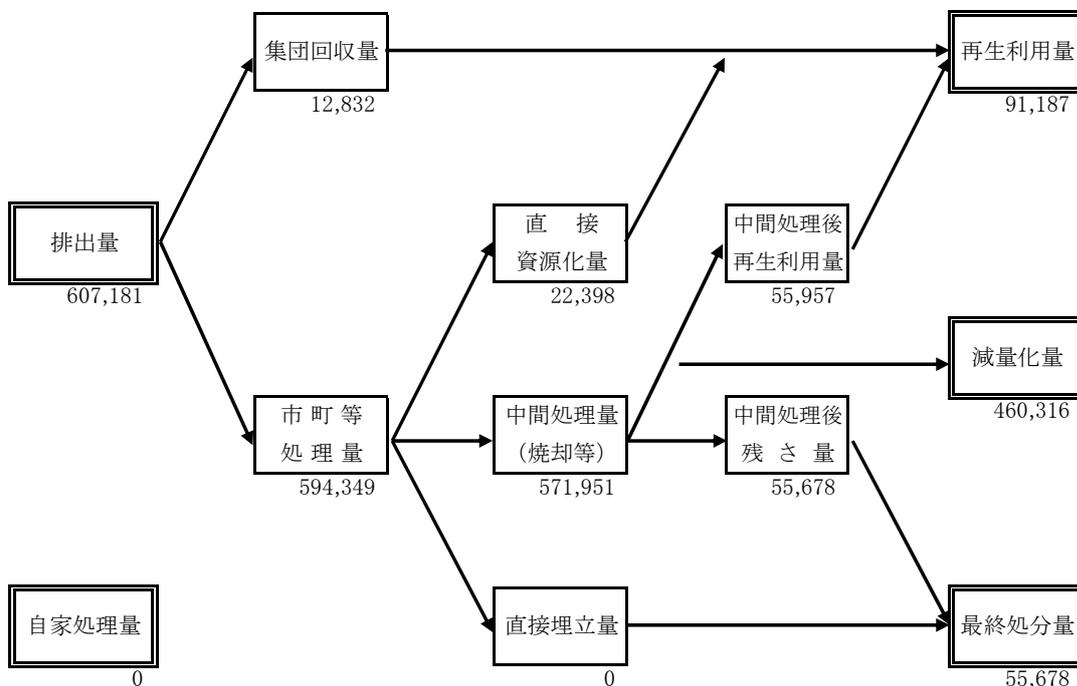


表1-3 市町別1人1日当たりのごみ排出量・再生利用率・最終処分率(令和5(2023)年度)

市町名	1人1日当たりのごみ排出量(g)				再生利用率(%)		最終処分率(%)	
	生活系+事業系 (前年度)	生活系 (前年度)	順位 (前年度)	生活系(資源物及び 集団回収に係る ものを除く。) (前年度)	順位 (前年度)	再生利用率 (前年度)	順位 (前年度)	最終処分率 (前年度)
宇都宮市	876 (19位)	665 (18位)	18位 (19位)	523 (24位)	10位 (12位)	15.3 (14位)	13位 (14位)	10.9 (20位)
足利市	1,006 (23位)	700 (23位)	23位 (23位)	594 (15位)	24位 (15位)	11.3 (15位)	20位 (21位)	11.7 (24位)
栃木市	839 (15位)	624 (15位)	15位 (15位)	540 (17位)	15位 (17位)	11.6 (17位)	19位 (13位)	11.5 (22位)
佐野市	861 (16位)	606 (16位)	16位 (17位)	548 (19位)	17位 (19位)	10.5 (19位)	24位 (24位)	6.9 (9位)
鹿沼市	822 (17位)	630 (17位)	13位 (19位)	528 (20位)	13位 (20位)	12.6 (20位)	18位 (23位)	12.9 (25位)
日光市	1,124 (24位)	698 (22位)	24位 (21位)	572 (8位)	20位 (10位)	17.9 (7位)	10位 (9位)	4.0 (8位)
小山市	817 (11位)	610 (12位)	10位 (8位)	511 (23位)	9位 (22位)	20.6 (22位)	8位 (20位)	3.4 (16位)
真岡市	777 (9位)	583 (8位)	9位 (7位)	489 (11位)	7位 (11位)	19.0 (12位)	9位 (25位)	4.1 (21位)
大田原市	870 (18位)	670 (19位)	17位 (19位)	591 (16位)	23位 (16位)	11.0 (16位)	22位 (5位)	10.9 (2位)
矢板市	824 (13位)	611 (14位)	14位 (18位)	569 (17位)	19位 (20位)	10.9 (18位)	23位 (15位)	9.8 (14位)
那須塩原市	914 (21位)	606 (22位)	21位 (11位)	524 (8位)	11位 (7位)	9.4 (8位)	25位 (22位)	11.5 (12位)
さくら市	919 (22位)	585 (20位)	22位 (7位)	547 (18位)	16位 (17位)	24.0 (17位)	5位 (14位)	9.1 (14位)
那須烏山市	818 (10位)	645 (17位)	17位 (20位)	560 (13位)	18位 (13位)	13.5 (13位)	15位 (10位)	9.4 (11位)
下野市	712 (7位)	627 (13位)	7位 (13位)	505 (21位)	8位 (21位)	23.2 (21位)	6位 (11位)	7.5 (18位)
上三川町	879 (12位)	704 (16位)	19位 (16位)	578 (4位)	21位 (3位)	16.7 (2位)	12位 (2位)	10.0 (3位)
益子町	673 (4位)	548 (4位)	5位 (2位)	399 (2位)	3位 (2位)	29.6 (1位)	2位 (1位)	3.6 (2位)
茂木町	658 (5位)	510 (2位)	3位 (3位)	398 (4位)	2位 (3位)	30.7 (1位)	1位 (2位)	3.6 (3位)
市貝町	602 (1位)	489 (1位)	1位 (4位)	411 (1位)	4位 (4位)	20.7 (7位)	7位 (7位)	4.0 (6位)
芳賀町	634 (2位)	498 (2位)	2位 (1位)	376 (25位)	1位 (25位)	26.2 (1位)	3位 (15位)	3.7 (15位)
壬生町	904 (20位)	714 (24位)	20位 (24位)	645 (6位)	25位 (6位)	11.1 (25位)	21位 (22位)	9.5 (15位)
野木町	768 (8位)	671 (20位)	8位 (20位)	471 (9位)	6位 (14位)	24.8 (11位)	4位 (10位)	2.9 (16位)
塩谷町	701 (6位)	604 (6位)	6位 (6位)	526 (14位)	12位 (14位)	17.5 (14位)	11位 (16位)	9.0 (18位)
高根沢町	664 (3位)	574 (5位)	4位 (9位)	531 (5位)	14位 (5位)	14.0 (16位)	14位 (17位)	9.5 (19位)
那須町	1,165 (25位)	555 (25位)	25位 (25位)	441 (22位)	5位 (24位)	13.1 (22位)	16位 (17位)	10.6 (13位)
那珂川町	820 (12位)	682 (13位)	12位 (13位)	580 (33位)	22位 (32位)	12.7 (32位)	17位 (35位)	9.3 (32位)
栃木県	867 (19位)	639 (19位)	19位 (19位)	533 (466)	33位 (32位)	15.0 (19位)	36位 (35位)	9.2 (32位)
全国平均	854	594		466		19.6		8.1

(注) 1 1人1日当たりのごみ排出量:排出量÷人口÷365日

2 網掛けはごみ(生活系可燃ごみ)処理の有料化及び指定袋制を実施している市町(令和7(2025)年4月現在)

表1-4 ごみ処理有料化の実施状況(生活系可燃ごみの状況)

令和7(2025)年4月1日現在

市町	有料化 導入済 (導入年度)	指定袋制等 導入済	詳細
宇都宮市			
足利市	○ (H20(2008))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚15円・容量20ℓ1枚10円・容量10ℓ1枚7円
栃木市		○	指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ10枚115円・容量30ℓ10枚90円・容量20ℓ10枚90円(消費税別)
佐野市			
鹿沼市	○ (H18(2006))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚30円・容量30ℓ1枚20円・容量20ℓ1枚15円・容量10ℓ1枚7.5円
日光市	○ (H30(2018))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚45円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円・容量10ℓ1枚10円
小山市		○	指定袋…可燃ごみ→容量(70ℓ・45ℓ・30ℓ・15ℓ)製造業者認定方式
真岡市	○ (H26(2014))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円
大田原市		○	指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚25円・容量30ℓ1枚19円・容量20ℓ1枚15円
矢板市	○ (H7(1995))		有料指定袋…可燃ごみ→容量40ℓ1枚40円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円
那須塩原市	○ (H21(2009))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円
さくら市	○ (H7(1995))		有料指定袋…可燃ごみ→容量40ℓ1枚40円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円
那須烏山市		○	指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚20円・容量30ℓ1枚13円
下野市		○	指定袋…可燃ごみ→容量(70ℓ・45ℓ・30ℓ・15ℓ)製造業者認定方式
上三川町			
益子町	○ (S45(1970))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円 有料指定袋…生ごみのみ→容量10ℓ1枚10円
茂木町	○ (H3(1991))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円 指定袋…生ごみのみ→容量20ℓ1枚15円・容量10ℓ1枚10円
市貝町	○ (S45(1970))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円
芳賀町	○ (S45(1970))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円
壬生町			
野木町		○	指定袋…可燃ごみ→容量(70ℓ・45ℓ・30ℓ・15ℓ)製造業者認定方式 生ごみ→大1枚15円・小1枚10円
塩谷町	○ (H7(1995))		有料指定袋…可燃ごみ→容量40ℓ1枚40円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円
高根沢町	○ (H7(1995))		有料指定袋…可燃ごみ→容量40ℓ1枚40円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円
那須町	○ (H25(2013))		有料指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚50円・容量30ℓ1枚30円・容量20ℓ1枚20円・容量10ℓ1枚10円
那珂川町		○	指定袋…可燃ごみ→容量45ℓ1枚20円・容量30ℓ1枚13円
合計	14	7	

(注) 有料化 : 指定袋の料金に一般廃棄物処理についての手数料を上乗せしている。
 指定袋制 : 指定袋の料金に一般廃棄物処理についての手数料が上乗せされていない。
 製造業者認定方式 : 認定を受けた複数の製造業者がそれぞれ製造・流通・販売する方式。

表 1-5 市町別ごみの排出状況(令和5(2023)年度)

市町 事務組合	人口 (人)	生活系						事業系						排出量 (生活系+事業系)		
		市町等排出量			集団回収量			市町等排出量			計					
		可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他	計	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他	計			
宇都宮市	515,895	93,509	2,713	21,923	2,199	2	120,346	4,919	125,265	38,648	258	686	161	3	39,756	165,021
足利市	141,342	29,390	1,098	3,680	45	99	34,312	1,808	36,120	15,462	319	0	0	0	15,781	51,901
栃木市	154,686	28,415	2,026	4,002	45	0	34,488	755	35,243	10,905	386	3	811	0	12,105	47,348
佐野市	114,325	21,126	618	1,632	1,103	29	24,508	779	25,287	10,519	15	17	109	0	10,660	35,947
鹿沼市	93,967	17,232	453	2,826	272	152	20,935	687	21,622	6,282	46	98	151	0	6,577	28,199
日光市	76,743	15,054	686	3,219	281	0	19,240	324	19,564	11,368	151	373	40	0	11,932	31,496
那須塩原市	116,292	20,867	568	2,922	810	0	25,167	539	25,706	12,272	97	508	194	0	13,071	38,777
上三川町	30,891	6,285	140	1,062	77	17	7,581	353	7,934	1,940	29	2	8	0	1,979	9,913
壬生町	38,281	7,809	995	968	0	210	9,982	0	9,982	2,644	0	0	0	0	2,644	12,626
那須広域	92,567	17,259	606	2,743	749	44	21,401	242	21,643	9,718	101	303	162	4	10,288	31,931
大田原市	68,958	13,785	434	1,761	614	29	16,623	242	16,865	4,756	46	111	111	3	5,027	21,892
那須町	23,609	3,474	172	982	135	15	4,778	0	4,778	4,962	55	192	51	1	5,261	10,039
芳賀広域	139,203	20,231	993	4,156	1,541	0	26,921	1,233	28,154	7,571	3	817	69	0	8,460	36,614
真岡市	78,991	12,544	571	2,714	968	0	16,797	0	16,797	5,244	3	334	19	0	5,600	22,397
益子町	21,656	2,782	147	500	222	0	3,651	684	4,335	843	0	132	11	0	986	5,321
茂木町	11,768	1,496	101	330	114	0	2,041	149	2,190	369	0	248	21	0	638	2,828
市貝町	11,271	1,527	69	243	96	0	1,935	75	2,010	427	0	30	9	0	466	2,476
芳賀町	15,517	1,882	105	369	141	0	2,497	325	2,822	688	0	73	9	0	770	3,592
南那須広域	38,826	7,366	353	1,178	304	15	9,216	122	9,338	2,140	13	83	27	0	2,263	11,601
那須烏山市	24,193	4,533	214	634	185	9	5,575	122	5,697	1,421	10	72	19	0	1,522	7,219
那珂川町	14,633	2,833	139	544	119	6	3,641	0	3,641	719	3	11	8	0	741	4,382
塩谷広域	113,376	19,864	1,747	1,758	1,021	0	24,390	71	24,461	6,471	114	2,337	83	0	9,005	33,466
矢板市	30,645	5,548	513	445	304	0	6,810	26	6,836	2,291	46	7	32	0	2,376	9,212
さくら市	43,684	7,705	610	575	401	0	9,291	38	9,329	3,019	48	2,218	36	0	5,321	14,650
塩谷町	10,120	1,660	193	284	90	0	2,227	4	2,231	335	18	1	6	0	360	2,591
高根沢町	28,927	4,951	431	454	226	0	6,062	3	6,065	826	2	111	9	0	948	7,013
小山広域	251,727	41,973	2,889	9,527	1,099	473	55,961	1,000	56,961	14,545	140	454	238	3	15,380	72,341
小山市	167,119	28,202	1,881	5,463	760	301	36,607	597	37,204	12,063	111	261	198	3	12,636	49,840
下野市	59,648	9,891	745	2,253	235	128	13,252	396	13,648	1,793	18	8	34	0	1,853	15,501
野木町	24,960	3,880	263	1,811	104	44	6,102	7	6,109	689	11	185	6	0	891	7,000
合計	1,918,121	346,380	15,885	61,596	9,546	1,041	434,448	12,832	447,280	150,485	1,672	5,681	2,053	10	159,901	607,181
割合(%)		57.0%	2.6%	10.1%	1.6%	0.2%	71.6%	2.1%	73.7%	24.8%	0.3%	0.9%	0.3%	0.0%	26.3%	100.0%

(注) 下野市の数値には、宇都宮市にごみ処理を委託している旧石橋町区域分を含む。

表1-6 市町別ごみの収集状況(令和5(2023)年度)

(単位:t/年)

市町 事務組合	生活系						事業系						収集運搬業者	
	収集			直接搬入	計	計	収集			直接搬入	計	委託業者 (件)	許可件数 (件)	
	直営	委託	許可				直営	委託	許可					
宇都宮市	248	107,976	0	12,122	120,346	0	33,763	0	5,993	39,756	14	159		
足利市	61	34,251	0	0	34,312	0	13,007	0	2,774	15,781	3	18		
栃木市	744	33,740	0	4	34,488	0	8,669	0	3,436	12,105	29	44		
佐野市	818	21,410	0	2,280	24,508	0	9,722	0	938	10,660	15	29		
鹿沼市	0	20,294	0	641	20,935	0	4,845	0	1,732	6,577	3	30		
日光市	0	18,196	0	1,044	19,240	0	9,442	0	2,490	11,932	50	41		
那須塩原市	189	22,666	0	2,312	25,167	0	11,335	0	1,736	13,071	6	37		
上三川町	500	6,005	0	1,076	7,581	0	1,444	0	535	1,979	9	39		
壬生町	0	9,509	0	473	9,982	0	2,644	0	0	2,644	11	42		
那須広域	12	19,218	0	2,171	21,401	10	8,943	0	1,335	10,288				
大田原市	12	15,194	0	1,417	16,623	10	4,302	0	715	5,027	4	23		
那須町	0	4,024	0	754	4,778	0	4,641	0	620	5,261	3	13		
芳賀広域	98	24,231	0	2,592	26,921	0	170	5,818	2,472	8,460				
真岡市	0	15,643	0	1,154	16,797	0	3,985	0	1,615	5,600	4	29		
益子町	0	3,024	0	627	3,651	0	72	641	273	986	3	11		
茂木町	0	1,840	0	201	2,041	0	0	268	370	638	2	11		
市貝町	98	1,566	0	271	1,935	0	28	369	69	466	0	10		
芳賀町	0	2,158	0	339	2,497	0	70	555	145	770	3	23		
南那須広域	6	8,337	0	873	9,216	0	0	2,058	205	2,263				
那須烏山市	6	5,040	0	529	5,575	0	0	1,317	205	1,522	4	12		
那珂川町	0	3,297	0	344	3,641	0	0	741	0	741	1	5		
塩谷広域	2,362	20,227	0	1,801	24,390	0	0	7,923	1,082	9,005				
矢板市	3	6,215	0	592	6,810	0	0	2,111	265	2,376	3	18		
さくら市	280	8,292	0	719	9,291	0	0	4,705	616	5,321	4	25		
塩谷町	2,079	0	0	148	2,227	0	0	271	89	360	0	5		
高根沢町	0	5,720	0	342	6,062	0	0	836	112	948	2	12		
小山広域	0	49,903	0	6,058	55,961	951	0	14,429	0	15,380				
小山市	0	32,334	0	4,273	36,607	847	0	11,789	0	12,636	5	97		
下野市	0	12,014	0	1,238	13,252	17	0	1,836	0	1,853	5	49		
野木町	0	5,555	0	547	6,102	87	0	804	0	891	2	46		
合計	5,038	395,963	0	33,447	434,448	961	170	134,042	24,728	159,901	185	828		

(注) 下野市の数値には、宇都宮市にごみ処理を委託している旧石橋町区域分を含む。

表1-7 市町別ごみの処理状況(令和5(2023)年度)

(単位:t/年)

市町 事務組合	市町等 処理量	直接資源化		焼却			焼却以外の中間処理				最終処分		
		直接資源化	焼却	直接焼却	焼却以外の施設からの搬入	計	粗大ごみ処理施設	堆肥化、飼料化、燃料化施設(計)	その他の資源化施設等	計	直接埋立	焼却残さ	焼却以外の施設からの搬入
宇都宮市	160,006	1,045	132,158	4,174	136,332	1,746	0	25,057	26,803	0	13,342	4,655	17,997
足利市	49,694	2,092	44,852	102	44,954	1,695	0	1,055	2,750	0	5,399	668	6,067
栃木市	46,599	1,883	39,320	1,983	41,303	0	0	5,396	5,396	0	4,616	835	5,451
佐野市	36,195	876	31,645	2,186	33,831	2,868	0	806	3,674	0	2,249	216	2,465
鹿沼市	27,553	1,312	23,133	899	24,032	1,816	0	869	2,685	0	2,989	658	3,647
日光市	31,409	2,251	26,422	343	26,765	2,736	0	0	2,736	0	795	466	1,261
那須塩原市	37,419	1,431	33,086	0	33,086	826	195	1,881	2,902	0	3,532	907	4,439
上三川町	9,784	483	8,220	175	8,395	62	0	1,019	1,081	0	830	162	992
壬生町	12,657	0	10,453	574	11,027	1,045	0	1,159	2,204	0	967	233	1,200
那須広域	31,687	1,513	26,977	1,186	28,163	0	31	3,166	3,197	0	3,419	41	3,460
大田原市	21,650	932	18,541	907	19,448	0	31	2,146	2,177	0	2,360	34	2,394
那須町	10,037	581	8,436	279	8,715	0	0	1,020	1,020	0	1,059	7	1,066
芳賀広域	35,792	2,330	28,172	2,114	30,286	0	2,133	3,157	5,290	0	1,430	0	1,430
真岡市	22,780	1,470	18,158	1,267	19,425	0	1,351	1,801	3,152	0	908	0	908
益子町	4,637	222	3,625	307	3,932	0	336	454	790	0	189	0	189
茂木町	2,678	199	1,865	192	2,057	0	331	283	614	0	102	0	102
市貝町	2,434	206	1,954	141	2,095	0	28	246	274	0	99	0	99
芳賀町	3,263	233	2,570	207	2,777	0	87	373	460	0	132	0	132
南那須広域	11,479	1,128	9,628	703	9,628	703	11	9	723	0	934	150	1,084
那須烏山市	7,097	584	6,076	0	6,076	428	0	9	437	0	585	92	677
那珂川町	4,382	544	3,552	0	3,552	275	11	0	286	0	349	58	407
塩谷広域	33,395	2,082	26,335	148	26,483	2,965	1,706	307	4,978	0	2,624	516	3,140
矢板市	9,186	399	7,839	42	7,881	895	0	53	948	0	750	155	905
さくら市	14,612	1,024	10,724	65	10,789	1,095	1,677	92	2,864	0	1,149	186	1,335
塩谷町	2,587	253	1,995	10	2,005	307	0	32	339	0	175	57	232
高根沢町	7,010	406	5,777	31	5,808	668	29	130	827	0	550	118	668
小山広域	71,169	3,972	56,708	2,919	59,627	4,556	203	5,730	10,489	0	1,653	1,392	3,045
小山市	49,457	2,241	40,387	1,837	42,224	3,087	5	3,737	6,829	0	730	942	1,672
下野市	15,234	1,146	11,740	659	12,399	1,065	1	1,282	2,348	0	840	327	1,167
野木町	6,478	585	4,581	423	5,004	404	197	711	1,312	0	83	123	206
合計	594,838	22,398	497,109	16,803	513,912	21,018	4,279	49,611	74,908	0	44,779	10,899	55,678

(注) 下野市の数値には、宇都宮市にごみ処理を委託している旧石橋町区域分を含む。

表1-8 市町別再生利用の状況(令和5(2023)年度)

(単位:t)

市町	紙類(紙ハック、紙製容器包装を除く。)	紙パック	紙製容器包装	金属類	ガラス類	ペットボトル	白色トレイ	容器包装プラスチック類(白色トレイを除く。)	プラスチック類(白色トレイ、容器包装プラスチックを除く。)	布類	肥料	溶融スラグ	焼却灰・飛灰のセメント原料化	廃食用油	その他	合計	左記の内訳		
																	直接資源化	中間処理後再生利用	集団回収
宇都宮市	13,142	97	0	3,223	1,017	1,400	4	2,541	0	1,649	0	858	0	31	1,257	25,219	1,045	19,255	4,919
足利市	3,674	9	0	917	733	328	0	0	0	156	0	0	0	12	51	5,880	2,092	1,980	1,808
栃木市	2,729	20	0	1,077	894	517	13	0	0	0	0	0	0	2	253	5,505	1,883	2,867	755
佐野市	1,458	5	0	612	467	161	0	0	0	122	0	782	0	2	160	3,769	876	2,114	779
鹿沼市	1,781	0	18	358	497	241	1	0	469	86	0	0	0	0	99	3,550	1,312	1,551	687
日光市	2,300	6	0	753	764	307	0	0	0	59	0	1,447	0	0	0	5,636	2,251	3,061	324
小山市	2,175	7	0	1,005	681	477	0	1,136	0	462	5	3,369	0	0	940	10,257	2,241	7,419	597
真岡市	1,009	0	0	521	320	101	0	0	0	141	1,351	818	0	0	0	4,261	1,470	2,791	0
大田原市	1,165	3	0	383	508	214	0	0	7	9	0	0	0	0	121	2,410	932	1,236	242
矢板市	415	0	0	160	202	57	0	0	0	0	0	34	130	2	1	1,001	399	576	26
那須塩原市	1,904	8	0	783	490	234	9	0	0	0	195	0	0	4	0	3,627	1,431	1,657	539
さくら市	1,044	0	1	197	243	92	1	8	0	0	1,677	52	200	0	0	3,515	1,024	2,453	38
那須烏山市	197	2	176	208	179	73	0	0	0	122	0	0	0	0	15	972	584	266	122
下野市	1,228	0	0	371	257	180	0	470	0	229	1	687	0	0	170	3,593	1,146	2,051	396
上三川町	742	1	0	248	110	87	4	231	0	74	0	53	0	0	109	1,659	483	823	353
益子町	597	0	0	196	128	123	0	0	0	19	333	163	0	3	11	1,573	222	667	684
茂木町	250	0	0	89	75	26	0	0	0	12	331	84	0	0	0	867	199	519	149
市貝町	206	0	0	70	53	23	0	0	2	12	56	88	0	0	1	511	206	231	75
芳賀町	425	2	0	124	79	41	0	50	1	15	87	116	0	0	1	941	233	383	325
壬生町	609	4	32	238	187	176	8	0	0	143	0	0	0	0	0	1,397	0	1,397	0
野木町	477	0	0	134	104	73	0	124	0	86	6	382	0	4	349	1,739	585	1,147	7
塩谷町	254	0	0	60	69	32	0	0	0	0	0	8	30	0	0	453	253	196	4
高根沢町	400	0	0	124	172	47	0	71	0	2	29	25	96	2	13	981	406	572	3
那須町	529	4	0	162	371	61	0	93	4	0	0	0	0	2	89	1,315	581	734	0
那珂川町	285	0	0	28	122	36	0	0	0	73	11	0	0	0	0	555	544	11	0
合計	38,995	168	227	12,041	8,722	5,107	40	4,724	483	3,471	4,082	8,966	456	64	3,640	91,186	22,398	55,957	12,832

(注) 1 直接資源化:再生業者等に直接搬入されたもの
2 集団回収:市民団体等による回収で市町が関与しているもの

表1-9 焼却施設の状態(市町等)

(令和7(2025)年4月1日現在)

稼働中の施設

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理能力 (t/日)	処理 方式	燃焼 方式	非ガス 処理 施設	建設年度 (1985~1987)	使用開始 年月	処理実績(R5(2023)年度)				発電能力 (kW)	備考
										年間 処理量 (t/年)	資源 回収量 (t/年)	総発電量 (MWh/年)	売電量 (MWh/年)		
宇都宮市	南清掃センター	宇都宮市豊橋330	宇都宮市下田原町3435	280 (140×2)	全連続	ストカ	BF	S60~62 (1985~1987)	S62(1987).12	-	-	-	-	R2(2020)年3月31日 稼働停止	
		クリーンセンター下田原	宇都宮市下田原町3435	190 (95×2)	全連続	ストカ	BF	H29~R2 (2017~2020)	R2(2020).4	45,762	0	20,425	14,869	3,500	
		クリーンパーク茂原焼却ごみ処理施設	宇都宮市茂原町777-1	390 (130×3)	全連続	ストカ	BF	H9~12 (1997~2000)	H13(2001).3	95,323	1,365	44,026	18,960	7,500	
足利市	南部クリーンセンターごみ焼却施設	足利市野田町826-1	300 (100×3)	全連続	ストカ	BF	S55~57 (1980~1982)	S58(1983).6	44,894	4,060	0	0	0	0	
		とちぎクリーンプラザごみ焼却施設	栃木市埴町456-32	237 (118.5×2)	全連続	ストカ	BF	H12~14 (2000~2002)	H15(2003).4	41,214	354	13,667	0	2,500	
佐野市	蔵生清掃センターごみ処理施設	佐野市あくど町3360	79.5 (39.75×2)	全連続	ストカ	BF	H4~5 (1992~1993)	H6(1994).4	9,413	0	0	0	0		
		みかもクリーンセンターごみ焼却処理施設	佐野市町谷町206-13	128 (64×2)	全連続	流動床	BF	H16~18 (2004~2006)	H19(2007).3	24,418	842	8,734	742	1,990	
鹿沼市	環境クリーンセンターごみ焼却処理施設	鹿沼市上殿町673-1	177 (88.5×2)	全連続	ストカ	BF	H4~6 (1992~1994)	H6(1994).12	23,566	0	974	0	160		
		日光市クリーンセンター	日光市千本945-1	135 (67.5×2)	全連続	シャフト	BF	H20~22 (2008~2010)	H22(2010).7	27,258	1,533	9,087	753	2,000	
那須塩原市	那須塩原クリーンセンター熱回収施設	那須塩原市藪沼593	140 (70×2)	全連続	ストカ	BF	H18~21 (2006~2009)	H21(2009).6	33,086	0	12,137	5,180	1,900		
		壬生町清掃センター焼却施設	壬生町大字羽生田1350-3	105 (52.5×2)	全連続	流動床	BF	H9~10 (1997~1998)	H11(1999).3	10,939	0	0	0	0	
那須広城	芳賀地区エコスターション熱回収施設	大田原市センター大田原ごみ焼却施設	大田原市若草1-1484-2	120 (60×2)	全連続	ストカ	BF	H12~14 (2000~2002)	H15(2003).3	26,975	0	6,350	2,190	1,400	
		那須塩原市	那須塩原市若草1-1484-2	143 (71.5×2)	全連続	流動床	BF	H23~25 (2011~2013)	H26(2014).4	30,288	1,415	11,943	3,964	1,970	
南那須広城	保健衛生センターごみ処理施設	那須塩原市	那須塩原市大橋444	55 (27.5×2)	准連続	流動床	BF	S63~H元 (1988~1989)	H2(1990).4	9,507	0	0	0	0	
		那須塩原市	那須塩原市大橋444	120 (60×2)	全連続	ストカ	BF	S63~H元 (1988~1989)	H2(1990).4	-	-	-	-	-	
塩谷広城	エコパークおおよや エネルギー回収型焼却処理施設	塩谷広城環境衛生センター	さくら市松島823	114 (57×2)	全連続	ストカ	BF	H28~R元 (2016~2019)	R元(2019).10	27,351	548	8,753	2,151	1,530	
		那須塩原市	那須塩原市大橋444	160 (80×2)	全連続	ストカ	EP	S58~60 (1983~1985)	S61(1986).4	32,758	2,653	0	0	0	
小山広城	中央清掃センター	小山市	小山市塩谷576-15	70 (70×1)	全連続	ストカ	BF	H25~H28 (2013~2016)	H28(2016).10	19,136	1,694	7,497	2,654	1,300	
		下野市	下野市塩谷576-15	2,544	15施設					501,889	14,464	143,592	51,463	25,750	

(注1) 令和7(2025)年4月1日現在の稼働にかかわらず稼働停止されていない施設を表示している(稼働しなかった施設は稼働していないもの)。

2 処理能力の合計については、令和7(2025)年4月1日時点で稼働していない施設を除いている。

3 全連続=全連続稼働(24時間稼働)、准連続=准連続稼働(16時間稼働)

4 BF=バグファイナクター、EP=電気集じん機

表1-10 粗大ごみ処理施設、資源化施設等の状況(市町等)

1 粗大ごみ処理施設(粗大ごみを対象に破砕、圧縮等の処理及び有価物の選別を行う施設)

(令和7(2025)年4月1日現在)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理方式 (破砕・圧縮・併用)	処理能力 (t/日)	建設年度	使用開始 年月	処理実績(R5(2023)年度)		備考
								年間処理量 (t/年)	資源回収量 (t/年)	
宇都宮市		クリーンパーク茂原リサイクルプラザ	宇都宮市茂原町777-1	破砕	10	H9~12 (1997~2000)	H13(2001).3	2,489	861	
		南部クリーンセンター粗大ごみ処理施設	足利市野田町826-1	破砕	40	S56~57 (1981~1982)	S58(1983).7	1,127	925	
栃木市		とらぎクリーンプラザリサイクルプラザ	栃木市梓町456-32	破砕	30	H12~14 (2000~2002)	H15(2003).4	780	497	
		葛生清掃センター粗大ごみ処理施設	佐野市あくど町3360	破砕	4	H4~5 (1992~1993)	H6(1994).4	487	241	
佐野市		みかもクリーンセンターリサイクルプラザ	佐野市町谷町206-13	併用	10.4	H16~17 (2004~2005)	H18(2006).3	1,356	331	
		環境クリーンセンター粗大ごみ処理施設	鹿沼市上殿町673-1	併用	30	H3~6 (1991~1994)	H6(1994).10	1,915	894	
日光市		日光市リサイクルセンター(粗大ごみ処理施設)	日光市町谷809-2	併用	30	H6~8 (1994~1996)	H8(1996).4	-	-	H29(2017).11稼働休止
		日光市リサイクルセンター新粗大・不燃ごみ処理施設	日光市町谷809-2	破砕	7	R2~4 (2020~2022)	R4(2022).7	1,158	429	R4(2022).7.18稼働
那須塩原市		那須塩原クリーンセンターリサイクルセンター	那須塩原市葦沼593	破砕	7.2	H18~21 (2006~2009)	H21(2009).6	827	328	
		保健衛生センターごみ処理施設	那須烏山市大桶444	併用	20	S63 (1988)	H2(1990).4	601	249	
塩谷広域	矢板市 さくら市 塩谷町 高根沢町	塩谷広域環境衛生センター	さくら市松島823	併用	30	H3~5 (1993~1995)	H5(1993).11	-	-	R元(2019).6.30稼働休止
		エコパークしおやマテリアルリサイクル推進施設	矢板市安沢3640	破砕	12	H28~R元 (2016~2019)	R元(2019).10	1,245	738	
小山広域	小山市 下野市 野木町	リサイクルセンター	下野市下坪山1632	破砕	40	H29~30 (2017~2018)	H31(2019).4	4,212	1,076	
		合計	11施設		211			16,197	6,569	

(注)1 令和7(2025)年4月1日現在の稼働にかかわらず廃止されていない施設を表示している(網掛けした施設は稼働していないもの)。

2 処理能力の合計については、令和7(2025)年4月1日時点で稼働していない施設を除いている。

3 破砕=可燃性粗大ごみの破砕施設、圧縮=不燃性粗大ごみの破砕・圧縮施設、併用=可燃性及び不燃性粗大ごみの破砕施設

2 資源化等を行う施設(選別・圧縮・梱包等の施設、高窒素堆肥化施設)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理内容	処理能力 (t/日)	建設年度	使用開始 年月	処理実績(R5(2023)年度)	備考
								年間処理量 (t/年)	
宇都宮市		クリーンパーク茂原リサイクルプラザ	宇都宮市茂原777-1	選別・圧縮・梱包	125	H9~12 (1997~2000)	H13(2001).3	11,513	5,778
		エコプラセンター下流針	宇都宮市下流針町2678-176	選別・圧縮・梱包	36	H20~22 (2008~2010)	H22(2010).3	3,674	2,779
足利市		南部クリーンセンターリサイクルセンター	足利市野田町826-1	圧縮・梱包	2	H8 (1996)	H8(1996).10	328	328
		とちぎクリーンプラザリサイクルセンター	栃木市桜町456-32	選別・圧縮・梱包	20	H2 (1990)	H3(1991).4	1,348	1,156
佐野市		とちぎクリーンプラザリサイクルプラザ	栃木市桜町456-32	選別・圧縮・梱包	30	H12~14 (2000~2002)	H15(2003).4	3,304	713
		暮生清掃センター	佐野市あくし町3360	選別・圧縮・梱包	7	H11 (1999)	H6(1994).4	306	226
鹿沼市		みかもクリーンセンターリサイクルプラザ	佐野市町谷町206-13	選別・圧縮・梱包	5	H16~17 (2004~2005)	H18(2006).3	495	476
		リサイクルセンター	鹿沼市上殿町698	選別・圧縮・梱包	5	H13 (2001)	H14(2002).4	556	461
日光市		新リサイクルセンター	鹿沼市上殿町697	選別・圧縮・梱包	5	H23 (2011)	H24(2012).4	312	240
		日光市リサイクルセンター	日光市町谷809-2	選別・圧縮・梱包	10	H24~25 (2012~2013)	H26(2014).4	678	539
真岡市		真岡市リサイクルセンター	真岡市阿部岡365-4	堆肥化	3	H29~30 (2017~2018)	H31(2019).4	1,351	284
		那須塩原クリーンセンターリサイクルセンター	那須塩原市藤沼593	選別・圧縮・梱包・その他	13	H18~20 (2006~2008)	H21(2009).7	1,881	1,163
那須塩原市		塩原堆肥センター	那須塩原市関谷1590-6	堆肥化	95	H15~17 (2003~2005)	H18(2006).6	7,103	195
		美土里館	茂木町九石641-1	堆肥化	18	H13~14 (2001~2002)	H15(2003).4	3,832	1,061
壬生町		壬生町清掃センター資源化施設	壬生町大字羽生田1350-3	圧縮・梱包	5	H9~10 (1997~1998)	H12(2000).4	171	171
		土づくりセンター	高根沢町平田1525-1	堆肥化	10	H10~11 (1998~1999)	H12(2000).4	1,775	1,775
那須広域	大田原市 那須町	広域クリーンセンター大田原リサイクルプラザ	大田原市若草1-1484-2	選別・圧縮・梱包	14	H13~14 (2001~2002)	H15(2003).4	2,008	821
		芳賀地区エコステーションリサイクル施設	真岡市堀内1839	選別・圧縮・梱包・その他	19	H23~25 (2011~2013)	H26(2014).4	3,709	1,622
南那須広域	那須烏山市 那須川町	保健衛生センターごみ処理施設	那須烏山市大桶444	圧縮・梱包	1	H9 (1997)	H9(1997).10	99	93
		エコパークおやまアリアリリサイクル推進施設	矢板市安沢3640	選別・圧縮・梱包・その他	9	H28~R元 (2016~2019)	R元(2019).7	1,001	1,001
小山広域	小山市 下野市 野木町	リサイクルセンター	下野市下坪山1632	圧縮・梱包	13	H29~30 (2017~2018)	H31(2019).4	2,574	2,357
		南部清掃センター容対法対象ビニプラ施設	野木町南赤塚1513-2	選別・その他	30	H26~27 (2014~2015)	H28(2016).4	3,635	2,800
合計		23施設		堆肥化	4	H26~27 (2014~2015)	H28(2016).4	677	11
		480			52,330	26,109			

3 その他の施設(中継施設)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理内容	処理能力 (t/日)	建設年度	使用開始 年月	処理実績(R4(2022)年度)	備考
								年間積算量(t/年)	
那須町		クリーンステーション那須(中継施設)	那須町大字富岡736-1	積替え	58	H14 (2002)	H14(2002).12	7,314	
		1施設			58			7,314	
合計									

表1-11 最終処分場の状況(市町等)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	施設概要		埋立地面積 (m ²)	全体 容量 (m ³)	処理実績(R5(2023)年度)		建設 年度	埋立 開始 年月	備考
				遮水工	浸出水処理方式			埋立実績 (m ³ /年)	残余容量 (m ³)			
宇都宮市	エコハーク下横倉	宇都宮市下横倉町532		遮水工	不織布+遮水シート+漏水検知 +不織布+遮水シート+不織布 +ヘンデル(底部)砂の吹付(法面)	26,000	290,000	16,560	242,416	H29~R2 (2017~2020)	R2(2020).11	
				施設概要	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、砂 ろ過、消毒							
足利市	小原処分場	足利市小原町3006-1		遮水工	保護マット+ポリシート+不織布 +ゴースト+保護マット	22,800	253,000	6,067	126,088	H9~10 (1997~1998)	H11(1999).9	
				施設概要	凝集沈殿、生物処理(脱窒なし)、 砂ろ過、消毒、活性炭処理、 スレート処理							
鹿沼市	鹿沼フェニックス	鹿沼市磯町157-14		遮水工	不織布+ゴースト+不織布	36,500	152,000	3,224	8,833	H3~4 (1991~1992)	H5(1993).4	
				施設概要	凝集沈殿、生物処理(脱窒なし)、 砂ろ過、消毒、活性炭処理							
日光市	日光市一般廃棄物最終処分場	日光市町谷809-2		遮水工	不織布+ゴースト+塩ビシート	6,680	65,900	0	0	H元~2 (1989~1990)	H2(1990).4	
				施設概要	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、 消毒							
那須塩原市	一般廃棄物最終処分場	那須塩原市西岩崎331-1		遮水工	ゴースト+不織布+粘着層+ゴースト +不織布	16,240	92,704	740	1,019	H5~6 (1993~1994)	H7(1995).2	
				施設概要	凝集沈殿、砂ろ過、消毒、活性炭処理、 理、スレート処理、下水道放流							
那須塩原市	第2一般廃棄物最終処分場	那須塩原市西岩崎331-1		遮水工	不織布+酒水シート+漏水検知 +不織布+酒水シート+不織布	8,000	76,000	3,699	64,796	H81~R3 (2019~2021)	R3(2021).5	
				施設概要	凝集沈殿、生物処理、砂ろ過、 下水道放流							
壬生町	環境センター	壬生町大字下稲葉2585-1		遮水工	不織布+遮水シート+不織布	15,600	42,500	1,207	9,120	H6~7 (1994~1995)	H8(1996).3	
				施設概要	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、砂 ろ過、消毒、活性炭処理、 スレート処理							
芳賀広域	エコオレスト	芳賀郡芳賀町給部317-15		遮水工	コンクリートピット構造 メタロレンポリエチレンシート 底面:二重シート+漏水検知システム	3,478	26,000	1,431	14,603	H26~28 (2014~2016)	H29(2017).1	
				施設概要	凝集沈殿+砂ろ過+逆浸透膜 無放流、クロロス1型							
那須広域	黒羽グリーンオアシス	大田原市川田533		遮水工	不織布+ポリシート+不織布+中間層 +不織布+ポリシート+不織布	16,010	173,100	0	22,650	H7~8 (1995~1996)	H9(1997).4	
				施設概要	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、砂 ろ過、消毒、活性炭処理、 スレート処理							
那須広域	那須グリーンネクス	那須郡那須町大字豊原乙 1-6		遮水工	コンクリートピット構造 底面:保護マット+遮水シート+保護 マット+漏水検知システム+遮水シート+ 保護マット 側面:遮水シート+保護マット	4,480	51,000	3,533	46,711	R元~R3 (2019~2021)	R4(2022).4	
				施設概要	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、凝 集膜分離、活性炭処理、 スレート処理、電気臭気脱臭処理、 無放流、クロロス1型							
合計	10施設					155,788	1,222,204	36,461	536,236			

(注)1 埋立実績には、覆土及び埋立地内の薬害に係る土量分を含む。
2 測量調査により正確な残余容量を算出する年度もあるため、(前年度の残余容量と一致しない場合もある。

2 埋立処分が終了した最終処分場(維持管理継続中)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	施設概要		埋立地面積 (m ²)	全体 容量 (m ³)	建設 年度	埋立 開始 年月	埋立 終了 年月	備考
				遮水工	浸出水処理方式						
宇都宮市	長岡最終処分場	宇都宮市長岡町795-2		遮水工	ゴースト 保護マット+遮水シート+不織布 +ヘンデル	58,316	475,217	S56~57 (1981~1982)	S58(1983).4	H17(2005).9	埋立処分が終了 後、埋立地につい て監視してい る。
				施設概要	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、砂 ろ過、消毒、活性炭処理						
宇都宮市	エコハーク板戸	宇都宮市板戸町3625-1		遮水工	コンクリート +遮水シート+中間層+自己修復材 +遮水シート+保護マット	33,000	355,000	H14~16 (2002~2004)	H16(2004).11	R3(2021).2	
				施設概要	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、消 毒、活性炭処理、膜処理、 スレート処理						
足利市	月谷処分場	足利市月谷町136		遮水工	ゴースト	14,860	137,387	S58~60 (1983~1985)	S60(1985).7	H16(2004).3	
				施設概要	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)						
芳賀郡中部	益子町茂木町 市貝町 芳賀町	益子町大字七井5999		遮水工	ポリシート	2,420	10,930	H5 (1993)	H6(1994).4	H23(2011).12	
				施設概要	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、砂 ろ過、活性炭処理						
芳賀郡中部	環境整備センター	茂木町大字青柳592-2		遮水工	塩ビシート+ゴースト+不織布	5,650	20,820	H4~5 (1992~1993)	H5(1993).12	H26(2014).3	
				施設概要	凝集沈殿、生物処理(脱窒あり)、砂 ろ過、活性炭処理						
合計	5施設					114,246	999,354				

(令和7(2025)年4月1日現在)

2 し尿処理の現状

(1) 水洗化の状況（表 1-12）

総人口 1,918 千人のうち、水洗化人口は 1,825 千人（95.1%）であり、その内訳は、公共下水道人口が 1,262 千人、浄化槽等人口（浄化槽人口、集落排水施設等及びコミュニティ・プラント人口の合計）が 563 千人である。

(2) し尿及び浄化槽汚泥処理の状況（表 1-12、14~16）

収集されたし尿及び浄化槽汚泥の量は、312,400k1 であり、市町等が設置するし尿処理施設等で処理されている。その内訳は、し尿が 43,095k1、浄化槽汚泥が 269,305 k1 である。

令和 7（2025）年 4 月 1 日現在において市町等が設置し、稼働しているし尿処理施設は 11 施設で、その処理能力の合計は 1,158k1/日である。

また、コミュニティ・プラントは 1 施設で、その計画最大汚水量は 900 m³/日である。

(3) し尿処理費用の状況

令和 5（2023）年度における市町等のし尿処理に係る歳出は、建設・改良費が約 292 百万円、処理・維持管理費等が約 4,835 百万円であった。

表 1-12 水洗化人口及びし尿処理量の推移

			平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)
行政区域内人口(人)			1,986,652	1,980,745	1,968,097	1,958,726	1,945,283	1,932,026	1,918,121
計画処理区域内人口(人)			1,986,652	1,980,745	1,968,097	1,958,726	1,945,283	1,932,026	1,918,121
水洗化人口	公共下水道		1,239,330	1,255,148	1,265,757	1,267,946	1,283,034	1,263,724	1,262,118
			62.4%	63.4%	64.3%	64.7%	66.0%	65.4%	65.8%
		浄化槽等	634,722	619,173	598,283	586,675	563,756	565,571	562,759
	計	31.9%	31.3%	30.4%	30.0%	29.0%	29.3%	29.3%	
非水洗化人口		1,874,052	1,874,321	1,864,040	1,854,621	1,846,790	1,829,295	1,824,877	
		94.3%	94.6%	94.7%	94.7%	94.9%	94.7%	95.1%	
し尿処理量(k1/年)			326,972	324,003	325,298	315,209	315,522	319,624	312,400
計画処理量	し尿処理施設		326,972	324,003	325,298	315,209	278,148	275,928	270,233
			100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	88.2%	86.3%	86.5%
	その他		0	0	0	0	37,374	43,696	42,167
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	13.7%	13.5%
計		326,972	324,003	325,298	315,209	315,522	319,624	312,400	
		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
自家処理量			0	0	0	0	0	0	0
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(注) 1 水洗化人口のうち、「浄化槽等」には「コミュニティ・プラント」を含む。
 2 水洗化人口には単独処理浄化槽人口を含むものであり、汚水処理人口(国土交通省調査)とは異なる。
 3 し尿処理量には浄化槽汚泥量を含む。

表1-13 人口から見たし尿処理状況(令和5(2023)年度)

市町村 事務組合	人口					水洗化人口					非水洗化人口				
	公共下水道	コミュニティプラント	集落排水 施設等人口	水洗化人口		計	水洗化人口		計画収集	自家処理	非水洗化人口				
				浄化槽	うち合併処理 浄化槽		浄化槽	うち合併処理 浄化槽							
宇都宮市	451,524	0	9,360	46,305	27,730	507,189	98.3%	8,706	1.7%	0	0.0%				
足利市	90,602	857	0	41,299	18,299	132,758	93.9%	8,584	6.1%	0	0.0%				
栃木市	96,573	0	6,036	46,227	24,107	148,836	96.2%	5,850	3.8%	0	0.0%				
佐野市	79,791	0	0	28,482	13,848	108,273	94.7%	6,052	5.3%	0	0.0%				
鹿沼市	60,106	0	2,922	30,682	21,661	93,710	99.7%	257	0.3%	0	0.0%				
日光市	50,660	0	0	15,845	14,814	66,505	86.7%	10,238	13.3%	0	0.0%				
壬生町	25,250	0	0	10,051	10,051	35,301	92.2%	2,980	7.8%	0	0.0%				
那須広域	102,606	0	4,684	71,561	56,119	178,851	85.6%	30,008	14.4%	0	0.0%				
大田原市	37,450	0	3,436	18,047	14,967	58,933	85.5%	10,025	14.5%	0	0.0%				
那須塩原市	63,148	0	1,248	33,109	23,788	97,505	83.8%	18,787	16.2%	0	0.0%				
那須町	2,008	0	0	20,405	17,364	22,413	94.9%	1,196	5.1%	0	0.0%				
芳賀広域	60,605	0	12,837	61,504	37,336	134,946	96.9%	4,257	3.1%	0	0.0%				
真岡市	47,554	0	6,662	23,039	10,896	77,255	97.8%	1,736	2.2%	0	0.0%				
益子町	4,754	0	1,817	13,942	7,805	20,513	94.7%	1,143	5.3%	0	0.0%				
茂木町	2,433	0	0	8,907	5,325	11,340	96.4%	428	3.6%	0	0.0%				
市貝町	1,880	0	1,362	7,592	6,524	10,834	96.1%	437	3.9%	0	0.0%				
芳賀町	3,984	0	2,996	8,024	6,786	15,004	96.7%	513	3.3%	0	0.0%				
南那須広域	5,373	0	1,497	30,074	18,101	36,944	95.2%	1,882	4.8%	0	0.0%				
那須高山市	2,250	0	840	20,096	10,892	23,186	95.8%	1,007	4.2%	0	0.0%				
那珂川町	3,123	0	657	9,978	7,209	13,758	94.0%	875	6.0%	0	0.0%				
塩谷広域	48,762	0	3,111	50,483	35,913	102,356	90.3%	11,020	9.7%	0	0.0%				
矢板市	12,088	0	907	10,472	10,472	23,467	76.6%	7,178	23.4%	0	0.0%				
さくら市	21,261	0	1,003	19,920	13,931	42,184	96.6%	1,500	3.4%	0	0.0%				
塩谷町	0	0	0	8,283	4,812	8,283	81.8%	1,837	18.2%	0	0.0%				
高根沢町	15,413	0	1,201	11,808	6,698	28,422	98.3%	505	1.7%	0	0.0%				
小山広域	190,266	0	19,903	69,039	49,350	279,208	98.8%	3,410	1.2%	0	0.0%				
小山市	98,202	0	12,596	53,920	38,764	164,718	98.6%	2,401	1.4%	0	0.0%				
下野市	52,799	0	6,335	488	435	59,622	100.0%	26	0.0%	0	0.0%				
上三川町	22,272	0	0	8,435	4,943	30,707	99.4%	184	0.6%	0	0.0%				
野木町	16,993	0	972	6,196	5,208	24,161	96.8%	799	3.2%	0	0.0%				
合計	1,262,118	857	60,350	501,552	327,329	1,824,877	95.1%	93,244	4.9%	0	0.0%				

(注) 佐野地区衛生施設組合は令和5(2023)年度9月末をもって解散。

表1-15 尿処理施設の状況(市町等)

市町 事務組合	構成市町名	施設名	施設の所在地	処理能力 (kl/日)	処理方式		建設 年度	使用 開始 年月	処理実績(R5(2023)年度)			備考	
					(高度処理設備)	(汚泥処理 設備)			年間処理量 浄化槽汚泥 (kl/年)	その他 (kl/年)	施設内 汚泥焼却 処理量 (t/年)		
足利市	東部クリーンセンター	足利市山川町85-2		175	標準脱窒素(オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	脱水、乾燥、焼却	H2~4 (1990~1992)	H5(1993).3	3,550	21,706	0	1,062	
栃木市	衛生センター	栃木市城内町2-61-5		75	高負荷(凝集沈殿、砂ろ過、活性炭吸着)	脱水	H5~7 (1993~1995)	H7(1995).1 2	2,060	20,539	0	0	巴波川浄化センターにて し尿汚泥受入れ開始予定 (2030年)
鹿沼市	環境クリーンセンター し尿処理施設	鹿沼市上殿町673-1		89	高負荷(凝集沈殿、砂ろ過、活性炭吸着)	脱水、焼却	H6~8 (1994~1996)	H9(1997).3	2,640	14,782	0	343	
日光市	環境センター	日光市町谷1801-2		82	高負荷(砂ろ過、活性炭吸着)	脱水	H2~4 (1990~1992)	H5(1993).1 0	2,793	12,232	0	448	鬼怒川上流浄化センターにて し尿汚泥受入れ開始予定 (2033年以降)
壬生町	クリーンセンター	壬生町大字壬生甲1955-3		36	高負荷(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	脱水	S83~H元 (1988~1989)	H2(1990).3	382	3,549	0	0	壬生町水処理センターにて し尿汚泥受入れ開始予定 (2031年)
那須広域	第1衛生センター	大田原市町島252-3		60	高負荷(砂ろ過、活性炭吸着)	脱水	S61~62 (1986~1987)	S63(1988).3	-	-	-	-	H30(2018).3.31 休止
	第2衛生センター	那須塩原市越堀659-2		150	標準脱窒素(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	脱水、乾燥、焼却	S54~56 (1979~1981)	S56(1981).9	8,562	41,775	0	3,460	黒磯水処理センターにて し尿汚泥受入れ開始予定 (2028~2032年)
芳賀広域	第一環境クリーンセンター	益子町七井2430		90	標準脱窒素(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過)	脱水	S59~61 (1984~1986)	S62(1987).4	2,255	14,458	0	672	
	第二環境クリーンセンター	真岡市三谷780		90	標準脱窒素(加圧浮上、オゾン酸化、砂ろ過)	脱水	S55~56 (1980~1981)	S57(1982).4	1,552	10,662	0	491	
南那須広域	保健衛生センター し尿処理施設	那須烏山市大桶444		70	標準脱窒素(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過)	脱水	S58~60 (1983~1985)	S60(1985).8	1,996	11,378	0	469	
塩谷広域	しおやクリーンセンター	矢板市安沢3622-1		110	高負荷脱窒素(凝集沈殿、オゾン酸化、砂ろ過、活性炭吸着)	脱水	H8~10 (1996~1998)	H10(1998). 12	2,677	21,725	693	1,183	
小山広域	小山広域クリーンセンター	小山市大字塩沢604		191	高負荷脱窒素(凝集膜分離、活性炭吸着)	脱水	H13~15 (2001~2003)	H16(2004). 4	4,186	33,230	229	72	
合計		11施設		1,158					32,653	206,036	922	8,200	

(注)1 令和7(2025)年4月1日現在の稼働にかかわらず廃止されていない施設を表示している(網掛けした施設は稼働していないもの)。

2 処理能力の合計については、令和7(2025)年4月1日時点で稼働していない施設を除いている。

3 「備考」欄の「し尿汚泥受入れ予定」は栃木県生活排水処理構想(令和5(2023)年3月策定)中の広域化・共同化計画に基づいたもの

4 佐野市の衛生センター(佐野市植下町2550)は、令和4(2022)年7月15日から佐野市水処理センターへ接続し、主処理を行わなくなったため表示していない。

表1-16 コミュニティプラントの状況(市町等)

市町 事務組合	施設名	施設の所在地	処理方式	計画最大 汚水量 (m ³ /日)	建設 年度	処理実績(R4(2022)年度)		備考
						使用 開始 年月	年間処理量 (kl/年)	
足利市	堀里水処理センター	足利市堀込町1001-63	長時間ばっ気	900	H6~7 (1994~1995)	H8(1996).4	139,657	
合計	1施設			900			139,657	

(令和7(2025)年4月1日現在)

第2 産業廃棄物

産業廃棄物の排出量は、一般的に景気動向に大きく左右される傾向があるが、近年の栃木県内の産業廃棄物の排出量は大きな変動はなく推移している。

このような状況を踏まえ、令和3(2021)年3月に策定した「栃木県資源循環推進計画」(計画期間：令和3(2021)年度～令和7(2025)年度)に基づき、廃棄物の排出抑制や適正処理の促進とともに、循環型社会の形成において重要な役割を果たす廃棄物・リサイクル産業の育成など、各種施策を推進してきた。

なお、産業廃棄物は排出事業者自らが処理することを原則としていることから、その処理を処理業者に委託する場合においても、排出事業者が最終処分まで適正に処理されるよう責任を持つことが重要である。また、処理業者に対しても、適正処理の一層の徹底を図るよう指導することが重要となっている。

1 産業廃棄物に関する現状

(1) 排出及び処理の状況(推計量)

ア 栃木県の産業廃棄物の排出・処理の状況

令和5(2023)年度における県内の産業廃棄物排出量は約732万トンと推計される(表2-1、2)。

また、農業、鉱業を除いた産業廃棄物の排出量約353万トンのうち、再生利用量は約180万トン、減量化量は約165万トン、最終処分量は約7.7万トンと推計される(表2-3、図2-1、表2-4)。

県内の産業廃棄物の排出及び処理の状況をまとめると、図2-2のとおりである。

なお、令和5(2023)年度推計値と栃木県資源循環推進計画(令和3(2021)年3月策定)における目標値又は定期的な推移確認のための参考値を比較した結果は次のとおりである。

	推計値 (令和5(2023)年度)	目標値又は参考値※ (令和7(2025)年度)
排出量	3,529千t	4,292千t※ ²
再生利用率(量)	51.0%(1,798千t)	53.0%※ ¹ (2,275千t)
最終処分量(量)	2.2%(77千t)	2.0%(84千t※ ¹)

※1 栃木県資源循環推進計画(令和3(2021)年3月策定)における目標値

※2 環境大臣が定める基本方針に準じた参考値

イ 産業廃棄物の中間処理の状況

令和5(2023)年度に県内で排出された産業廃棄物のうち、中間処理された廃棄物は、約348万トンと推計される。委託により中間処理された廃棄物量約199万トン(自己中間処理後物を中間処理に委託した量を含む。)のうち、県内の中間処理業者に委託された量は約150万トン、県外の中間処理業者に委託された量は約49万トンと推計される(図2-2、表2-5)。

ウ 産業廃棄物の最終処分の状況

令和5(2023)年度に県内で排出された産業廃棄物のうち、安定型最終処分場で処理された廃棄物は、約4万1千トンと推計される。このうち、約2万7千トン(66%)が県内の処分場で、約1万4千トン(34%)が県外の処分場で処理されている(表2-6、図2-3)。

また、管理型最終処分場で処理された廃棄物は、約3万6千トンと推計される。このうち、約1万2千トン(35%)が県内の処分場で、約2万3千トン(65%)が県外の処分場で処理されている(表2-6、図2-4)。

表 2 - 1 年度別種類別排出推計量

(単位:千t・%)

	R元(2019)年度		R2(2020)年度		R3(2021)年度		R4(2022)年度		R5(2023)年度	
		割合								
汚泥	3,045	36.1	2,974	36.4	2,927	36.3	2,882	36.1	2,708	37.0
動物のふん尿	2,951	35.0	2,950	36.1	2,872	35.7	2,714	34.0	2,757	37.7
がれき類	1,085	12.9	1,090	13.3	1,006	12.5	1,096	13.7	759	10.4
鉱さい	357	4.2	215	2.6	272	3.4	286	3.6	228	3.1
木くず	177	2.1	173	2.1	174	2.2	195	2.4	137	1.9
廃プラスチック類	190	2.3	179	2.2	178	2.2	184	2.3	157	2.1
ガラス陶磁器くず	145	1.7	145	1.8	150	1.9	160	2.0	155	2.1
金属くず	30	0.4	28	0.3	29	0.4	29	0.4	44	0.6
その他	457	5.4	426	5.2	448	5.6	436	5.5	370	5.1
合 計	8,437	100.0	8,180	100.0	8,055	100.0	7,982	100.0	7,315	100.0
()内は前年比	(100.6%)		(97.0%)		(98.5%)		(99.1%)		(91.6%)	

注) 各項目で四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがある。

表 2 - 2 年度別業種別排出推計量

(単位:千t・%)

	R元(2019)年度		R2(2020)年度		R3(2021)年度		R4(2022)年度		R5(2023)年度		
		割合		割合		割合		割合		割合	
農業	2,958	35.1	2,958	36.2	2,880	35.8	2,721	34.1	2,764	37.8	
鉱業	1,057	12.5	1,057	12.9	1,057	13.1	1,212	15.2	1,022	14.0	
製造業	1,590	18.8	1,352	16.5	1,455	18.1	1,326	16.6	1,245	17.0	
	電気・ガス 水道業	1,243	14.7	1,227	15.0	1,176	14.6	1,150	14.4	1,145	15.7
	建設業	1,303	15.4	1,316	16.1	1,207	15.0	1,308	16.4	941	12.9
	その他	286	3.4	271	3.3	281	3.5	265	3.3	198	2.7
小 計	4,422	52.4	4,166	50.9	4,119	51.1	4,049	50.7	3,529	48.2	
合 計	8,437	100.0	8,180	100.0	8,055	100.0	7,982	100.0	7,315	100.0	

注) 各項目で四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがある。

表 2-3 産業廃棄物の種類別処理状況（農業・鉱業に係るものを除く。）

（単位：千t・%）

	再生利用量		減量化量		最終処分量		その他量		排出量
		割合		割合		割合		割合	
汚泥	172 (82)	10.2 (4.9)	1,507 (1,580)	89.4 (94.6)	7 (8)	0.4 (0.5)	0 (0)	0.0 (0.0)	1,686 (1,670)
がれき類	745 (1,084)	98.2 (98.9)	0 (0)	0.0 (0.0)	13 (12)	1.7 (1.1)	0 (0)	0.0 (0.0)	759 (1,096)
鉱さい	222 (282)	97.5 (98.9)	6 (0)	2.4 (0.0)	0 (3)	0.1 (1.1)	0 (0)	0.0 (0.0)	228 (286)
木くず	129 (143)	94.3 (73.3)	6 (49)	4.3 (25.1)	2 (3)	1.5 (1.6)	0 (0)	0.0 (0.0)	137 (195)
廃プラスチック類	109 (143)	70.4 (78.7)	35 (24)	22.2 (13.2)	11 (15)	7.3 (8.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	155 (182)
ガラス陶磁器くず	145 (135)	93.6 (84.3)	0 (0)	0.0 (0.0)	10 (25)	6.4 (15.6)	0 (0)	0.0 (0.0)	155 (160)
金属くず	42 (28)	95.6 (97.3)			2 (1)	4.4 (2.7)	0 (0)	0.0 (0.0)	44 (29)
その他	233 (303)	63.8 (70.2)	101 (112)	27.7 (25.9)	31 (17)	8.4 (3.9)	0 (0)	0.0 (0.0)	365 (431)
合計	1,798 (2,200)	51.0 (54.3)	1,654 (1,765)	46.9 (43.6)	77 (84)	2.2 (2.1)	0 (0)	0.0 (0.0)	3,529 (4,049)

1. （ ）内は前年度の値
2. 各項目で四捨五入しているため、合計と内容が一致しないことがある。
3. 空欄の項目は廃棄物が発生していないことを表し、「0」の項目は500t未満であることを表す。

図 2-1 産業廃棄物の種類別処理状況（農業・鉱業に係るものを除く。）

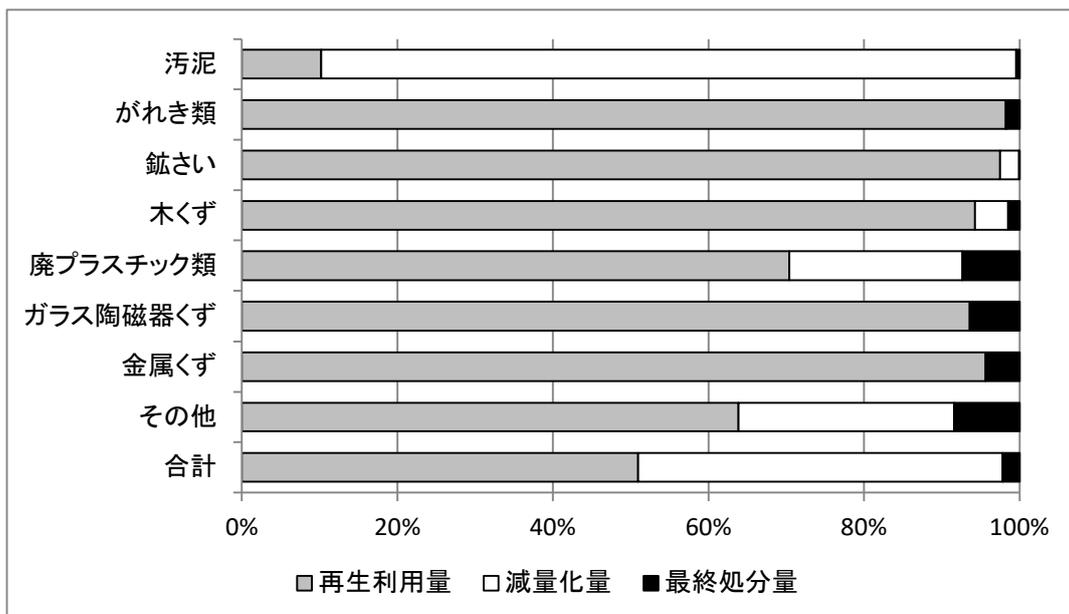


表 2-4 産業廃棄物の年度別処理状況（農業・鉱業に係るものを除く。）

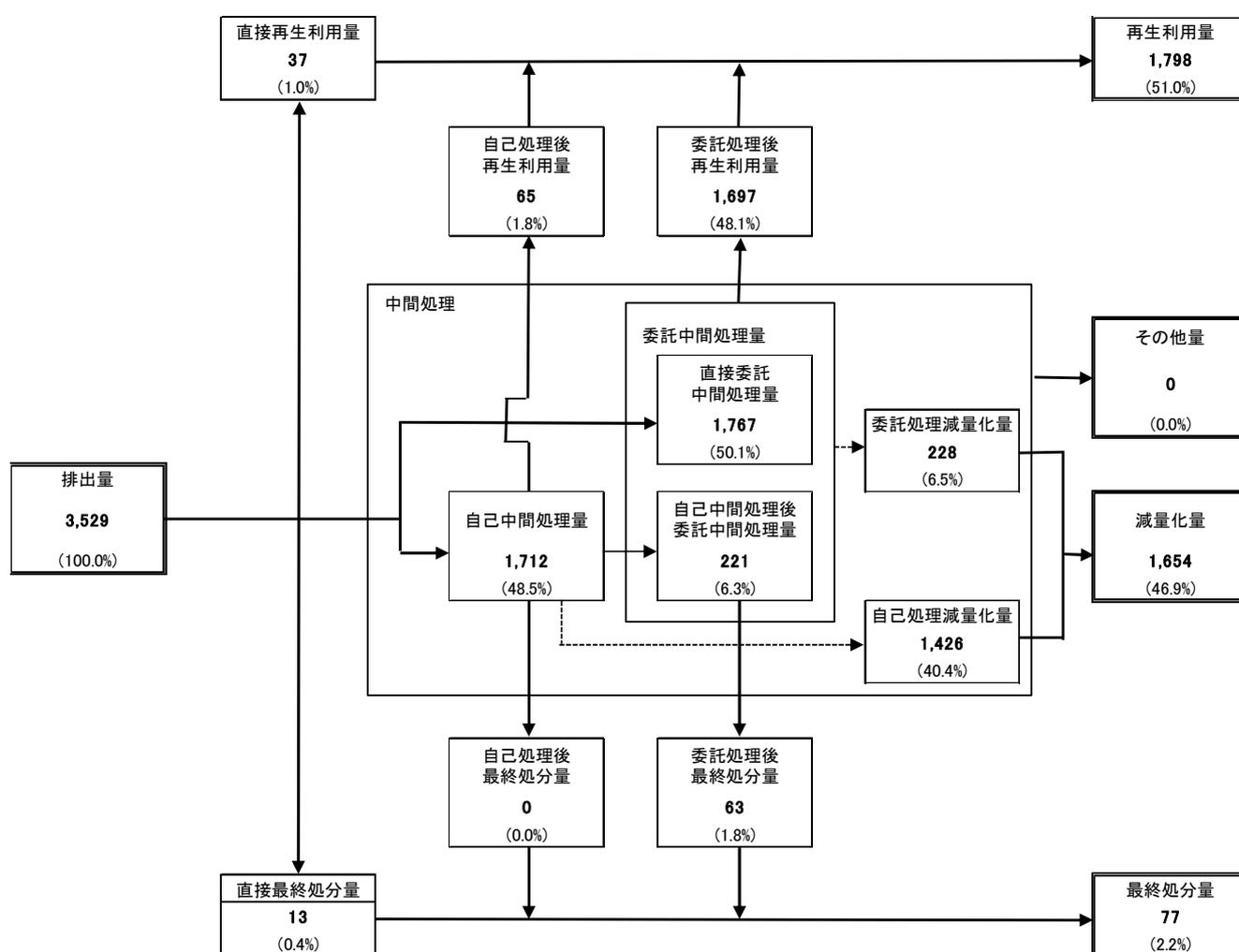
(単位:千t・%)

	再生利用量		減量化量		最終処分量		その他量		排出量
		割合		割合		割合		割合	
R元(2019)年度	2,278	51.5	2,056	46.5	87	2.0	0	0.0	4,422
R2(2020)年度	2,103	50.5	1,976	47.4	87	2.1	0	0.0	4,166
R3(2021)年度	2,091	50.8	1,940	47.1	88	2.1	0	0.0	4,119
R4(2022)年度	2,200	54.3	1,765	43.6	84	2.1	0	0.0	4,049
R5(2023)年度	1,798	51.0	1,654	46.9	77	2.2	0	0.0	3,529

注)各項目で四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがある。

図 2-2 県内の産業廃棄物の処理、処分及び再生利用状況フロー（農業・鉱業に係るものを除く）

(単位:千t/年)



1. ()内は排出量に対する割合
2. 各項目で四捨五入しているため、合計と内容が一致しないことがある。

表 2-5 産業廃棄物の処理状況 -中間処理-

(単位:千t・%)

	自社処理		委託(県内)		委託(県外)		合計
		構成比		構成比		構成比	
脱水	1,579	97.2	17	1.1	29	1.8	1,625
破碎	21	2.1	885	89.6	82	8.3	988
焼却	25	8.4	119	39.6	156	52.0	301
焼成			88	54.3	74	45.7	162
金属(鉄)回収	10	43.5	8	35.4	5	21.1	22
堆肥化			82	90.9	8	9.1	90
乾燥	23	54.7	16	38.9	3	6.3	42
中和			9	50.6	9	49.4	18
油水分離	0	0.0	14	73.8	5	26.2	19
非鉄金属回収	11	85.6	0	3.5	1	11.0	12
圧縮	0	100.0					0
切断	0	9.8	1	72.1	0	18.1	2
その他	44	10.4	262	62.5	113	27.0	419
合計	1,712	46.3	1,503	40.6	485	13.1	3,700

1. 自動車リサイクル法に基づく使用済自動車は含まれていない。
2. 委託には自己中間処理後の委託中間処理量を含む。
3. 各項目で四捨五入しているため、合計と内容が一致しないことがある。

表 2-6 県内排出産業廃棄物の処理状況 -最終処分-

(単位:千t・%)

	県内		県外		合計
		構成比		構成比	
安定型	27	65.6	14	34.4	41
管理型	12	34.8	23	65.2	36
合計	39	51.3	37	48.7	77

注) 各項目で四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがある。

図 2-3 最終処分状況 -安定型-

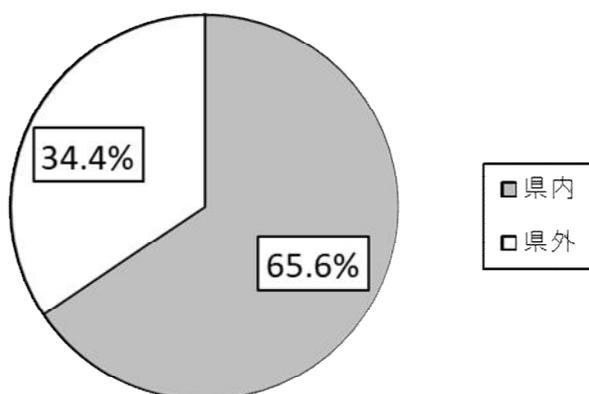
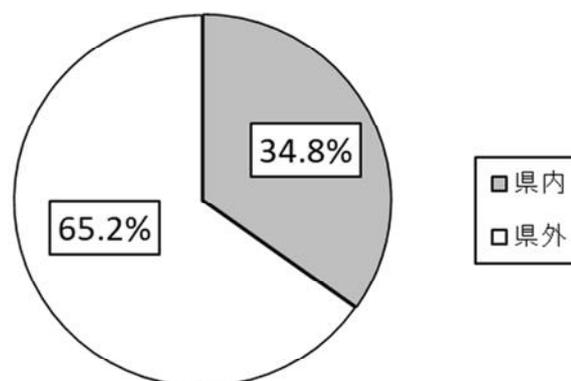


図 2-4 最終処分状況 -管理型-



(2) 産業廃棄物処理業者による処理の状況（実績値）

中間処理及び最終処分の状況（産業廃棄物処分業者の実績報告による）

令和5（2023）年度に県内の中間処理業者が処理した産業廃棄物は、約476万トンであった。その内訳は、県内で排出された産業廃棄物が約235万トン、県外で排出された産業廃棄物量が約241万トンであった（表2-7、図2-5）。

また、県内の最終処分業者が処理した産業廃棄物は、約3万トンであった。その内訳は、県内で排出された産業廃棄物が約2万トン、県外で排出された産業廃棄物が約1万トンであった（表2-7、図2-6）。

表2-7 処分業者の排出地域別処理実績

（単位：千t・%）

	県内排出		県外排出		合計
		割合		割合	
中間処理業者	2,350	49.4	2,407	50.6	4,757
最終処分業者	19	57.1	14	42.9	33
合計	2,369	49.5	2,421	50.5	4,790

注）表2-5、6とは集計方法が異なるので、内訳の数字が一致しないことがある。

図2-5 排出地域別中間処理実績

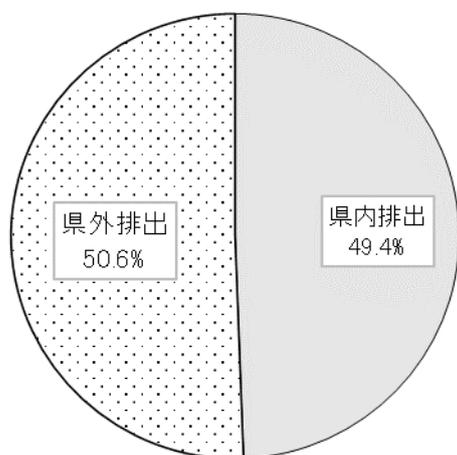
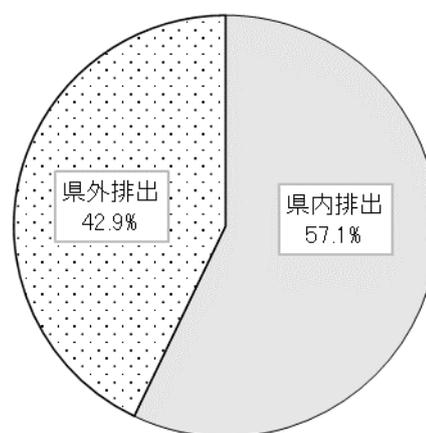


図2-6 排出地域別最終処分実績



(3) 産業廃棄物処理施設の設置状況

令和7(2025)年4月1日現在、県内に設置されている中間処理施設は495施設である。このうち、事業者による設置は22施設、処理業者による設置は473施設である。事業者が設置している施設では、破碎・切断施設(10施設)、焼却施設(7施設)が多い。処理業者が設置している施設では、破碎・切断施設(281施設、全施設合計80,206t/日)、圧縮・減容施設(48施設、全施設合計4,688t/日)が多いが、施設の種類は多岐に渡っている(表2-8)。

焼却施設における熱回収は、令和7(2025)年4月1日現在、事業者設置の焼却施設では7施設のうち6施設、処理業者設置の焼却施設では20施設のうち9施設が実施している状況である(表2-9)。

最終処分場については、令和6(2024)年度末現在、県内に設置されている安定型最終処分場のうち、残余容量があるものは9施設である。令和4(2022)年度に1施設で埋立容量の増加がなされた。また、県営処分場エコグリーンとちぎが令和5(2023)年度に開業したことにより、管理型最終処分場が1施設となった(表2-10)。

なお、産業廃棄物処理施設等の設置に当たっては、「栃木県廃棄物処理に関する指導要綱」及び廃棄物処理施設等協議会において技術的な審査及び関係法令の調整を行っている。

また、特に廃棄物処理法の許可対象施設のうち最終処分場及び焼却施設については、告示縦覧、市町村長の意見聴取、生活環境保全に関し専門的知識を有する者の意見聴取を行っている。

表2-8 中間処理施設の設置状況(令和7(2025)年4月1日現在)

(処理能力の単位:t/日)

	事業者		処理業者		合計	
	施設数	処理能力	施設数	処理能力	施設数	処理能力
焼却	7 (7)	131 (131)	20 (20)	1,233 (1,237)	27 (27)	1,364 (1,368)
熔融・焼成	- (-)	- (-)	8 (8)	3,924 (3,924)	8 (8)	3,924 (3,924)
脱水・乾燥	3 (3)	395 (395)	21 (21)	1,101 (1,101)	24 (24)	1,496 (1,496)
油水分離・ろ過	1 (1)	32 (32)	6 (6)	959 (959)	7 (7)	991 (991)
中和	- (-)	- (-)	8 (8)	1,606 (1,606)	8 (8)	1,606 (1,606)
破碎・切断	10 (11)	2,124 (2,142)	281 (274)	80,206 (75,145)	291 (285)	82,330 (77,312)
堆肥化	- (-)	- (-)	19 (19)	1,870 (1,870)	19 (19)	1,870 (1,870)
固形化	- (-)	- (-)	11 (12)	2,250 (2,280)	11 (12)	2,250 (2,280)
圧縮・減容	1 (-)	19 (-)	48 (49)	4,688 (4,690)	49 (49)	4,707 (4,690)
その他	- (-)	- (-)	51 (59)	9,035 (9,482)	51 (59)	9,035 (9,482)
合計	22 (22)	2,701 (2,700)	473 (476)	106,872 (102,294)	495 (498)	109,573 (105,019)

1. ()内の数値は令和6(2024)年4月1日現在の値。
2. 事業者の施設数は廃棄物処理法の許可対象施設のみ数であり、処理業者の施設数は許可対象外の施設数を含む。
3. 宇都宮市が所管する施設も含む。

表 2 - 9 県内の焼却施設における熱回収の状況（令和 7（2025）年 4 月 1 日現在）

（単位：施設）

	事業者	処理業者	合計
熱回収	6 (0)	9 (3)	15 (3)
熱利用	5 (0)	5 (0)	10 (0)
発電	1 (0)	7 (3)	8 (3)
熱回収なし	1	11	12

1. 「熱回収あり」の施設では、「熱利用」、「発電」共に実施している施設があるため、合計と内訳が一致しない。
2. ()内の数は、施設外に熱エネルギー又は電力を供給している施設の数である。
3. 宇都宮市が所管する施設も含む。

表 2 - 10 最終処分場の設置状況（各年度末現在）

	安定型最終処分場		管理型最終処分場	
	施設数	残余容量(千 m ³)	施設数	残余容量(千 m ³)
平成23年度 (2011)	14	1,822	-	-
24年度 (2012)	11	1,573	-	-
25年度 (2013)	11	1,356	-	-
26年度 (2014)	11	1,176	-	-
27年度 (2015)	11	1,025	-	-
28年度 (2016)	11	872	-	-
29年度 (2017)	12	1,452	-	-
30年度 (2018)	12	1,262	-	-
令和元年度 (2019)	12	1,124	-	-
2年度 (2020)	12	1,009	-	-
3年度 (2021)	12	809	-	-
4年度 (2022)	11	983	-	-
5年度 (2023)	11	914	1	569
6年度 (2024)	9		1	

1. 宇都宮市が所管する施設も含む。
2. 新規許可又は変更許可を受けた施設は当該施設の使用前検査を受けた年度から、軽微変更等届出（埋立容量の変更に限る。）又は埋立処分終了届出を受けた施設は届出を受けた年度から、施設数又は残余容量の数値を加除している。

(4) 産業廃棄物処理業者及び許可の状況

産業廃棄物処理業の許可は、産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物処分業、特別管理産業廃棄物収集運搬業、特別管理産業廃棄物処分業の4種類に区分されている。

令和5(2023)年度末現在、栃木県知事の産業廃棄物収集運搬業の許可を有する者は5,934業者であり、そのうち2,291業者は、県内に主たる事務所を有する業者である。また、県内で産業廃棄物処分業の許可を有する者のうち、中間処理の許可を有する者は202業者、最終処分の許可を有する者は12業者である(表2-11)。

なお、産業廃棄物処理業者のうち栃木県の優良認定を受けた者は、令和6(2024)年度末現在、297業者であり、そのうち、収集運搬業に係る認定が410件、処分業許可に係る認定が41件である。また、栃木県の優良認定を受けた県内業者は46業者である(表2-12)。

令和6(2024)年度における産業廃棄物処理業の許可については、収集運搬業に係るものが1,262件、処分業に係るものが40件あった。特別管理産業廃棄物処理業の許可については、収集運搬業に係るものが131件あった。また、廃棄物処理施設の許可については、一般廃棄物処理施設に係るものが2件、産業廃棄物処理施設に係るものが5件あった(表2-13)。

表2-11 産業廃棄物処理業者の状況(各年度末現在)

(単位:件)

			令和 元年度 (2019)	令和 2年度 (2020)	令和 3年度 (2021)	令和 4年度 (2022)	令和 5年度 (2023)
産業廃棄物 収集運搬業			5,203	5,440	5,582	5,783	5,934
	県内	県	2,139	2,180	2,207	2,240	2,291
	県外	県	3,064	3,260	3,375	3,543	3,643
産業廃棄物 処分業			181	179	179	185	186
	宇都宮市		28	28	28	28	28
	中間処理	県	170	168	168	175	175
		宇都宮市	27	27	27	27	27
	最終処分	県	11	11	11	10	11
		宇都宮市	1	1	1	1	1
特別管理 産業廃棄物 収集運搬業			582	600	616	639	643
	県内	県	92	94	98	100	95
	県外	県	490	506	518	539	548
特別管理 産業廃棄物 処分業			4	4	4	4	4
	宇都宮市		1	1	2	2	2
	中間処理	県	4	4	4	4	4
		宇都宮市	1	1	2	2	2
	最終処分	県	—	—	—	—	—
		宇都宮市	—	—	—	—	—

1. 収集運搬業については、県許可業者数のみを計上した(平成23(2011)年4月1日からの許可合理化により、宇都宮市許可業者のほとんどが県許可に統合)。
2. 処分業については、「中間処理」と「最終処分」の両方の許可を有する者は、「最終処分」のみに計上した。
3. 「県内」とは、主たる事務所が県内にある処理業者をいい、それ以外を「県外」とした。

表 2-12 優良認定を受けた産業廃棄物処理業者の状況（各年度末現在）

		令和 2年度 (2020)	令和 3年度 (2021)	令和 4年度 (2022)	令和 5年度 (2023)	令和 6年度 (2024)
優良認定 産業廃棄物 処理業者		221(37)	237(44)	254(44)	283(45)	297(46)
産業廃棄物 収集運搬業	県	203	232	249	256	275
	宇都宮市	2	2	2	2	2
特別管理 産業廃棄物 収集運搬業	県	98	107	114	127	133
	宇都宮市	0	0	0	0	0
産業廃棄物 処分業	県	22	26	26	28	28
	宇都宮市	5	6	6	8	8
特別管理 産業廃棄物 処分業	県	3	3	3	3	4
	宇都宮市	0	0	0	1	1

1. ()内の数値は、栃木県の優良認定を受けた県内業者数
2. 内数は認定件数。複数の許可に係る認定を受けている業者がいるため、業者数と件数は一致しない（県と市の両方で認定を受けている業者は「1業者」として計上）。

表 2-13 産業廃棄物処理業の許可等の状況（各年度末現在） (単位：件)

項 目	令和 3年度 (2021)	令和 4年度 (2022)	令和 5年度 (2023)	令和 6年度 (2024)
一般廃棄物処理施設設置許可	1	2	-	-
一般廃棄物処理施設の変更許可	2	2	-	2
一般廃棄物処理施設の譲受け等許可	1	-	-	-
一般廃棄物処理施設の設置法人合併又は分割認可	-	1	-	-
産業廃棄物収集運搬業許可	318	304	313	359
産業廃棄物収集運搬業許可更新	782	783	796	832
産業廃棄物処分業許可	6	6	4	4
産業廃棄物処分業許可更新	44	29	28	35
産業廃棄物収集運搬業の変更許可	62	78	97	71
産業廃棄物処分業の変更許可	5	5	3	1
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可	24	30	29	31
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可更新	60	106	118	88
特別管理産業廃棄物処分業許可	-	-	-	-
特別管理産業廃棄物処分業許可更新	-	1	-	1
特別管理産業廃棄物収集運搬業の変更許可	8	9	14	12
特別管理産業廃棄物処分業の変更許可	-	-	-	-
産業廃棄物処理施設設置許可	4	2	3	3
産業廃棄物処理施設の変更許可	3	4	1	2
産業廃棄物処理施設の譲受け等許可	-	-	-	-
産業廃棄物処理施設の設置法人合併又は分割認可	-	1	-	-
廃棄物再生事業者登録	-	-	-	-
小 計	1,320	1,363	1,406	1,441
県外産業廃棄物搬入事前協議	39	30	23	21
合 計	1,359	1,393	1,429	1,462

(5) 多量排出事業者の状況

廃棄物処理法では、前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上、特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上である事業場を設置している事業者は、産業廃棄物処理計画を作成し、提出しなければならないこととされている。また、計画書を提出した者は、提出の翌年度、当該計画の実施状況について報告しなければならない。

令和6（2024）年度は、本県において、産業廃棄物に関する処理計画書が324件、特別管理産業廃棄物に関する処理計画書が90件提出された。また、産業廃棄物に関する実施状況報告書が333件、特別管理産業廃棄物に関する実施状況報告書が96件提出された（表2-14）。

表2-14 産業廃棄物処理計画等提出状況

	栃木県 (宇都宮市を除く。)				宇都宮市			
	処理計画		実施状況報告		処理計画		実施状況報告	
	産廃	特管	産廃	特管	産廃	特管	産廃	特管
令和元年度 (2019)	237	66	232	68	52	23	50	24
2年度 (2020)	261	68	229	66	68	26	59	26
3年度 (2021)	248	66	254	70	63	23	67	25
4年度 (2022)	247	67	251	66	67	26	65	26
5年度 (2023)	256	66	247	69	65	22	60	26
6年度 (2024)	250	65	259	67	74	25	74	29

1. 事業者によっては、栃木県、宇都宮市それぞれに提出している場合がある。
2. 事業者によっては、産業廃棄物、特別管理産業廃棄物それぞれを提出している場合がある。

2 PCB廃棄物の処理状況等

ポリ塩化ビフェニル（PCB）は、燃えにくく電気絶縁性に優れているため、変圧器やコンデンサー等の電気機器の絶縁油として広く使用されてきたが、有害であることが判明したため、現在は新たな製造が禁止されている。

平成13(2001)年6月に制定された「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」では、PCB廃棄物を保管する事業者に対して毎年の保管及び処分の状況の届出や適正な保管等を義務付けるとともに、処理体制の整備を図った上で令和9(2027)年3月末までに全てのPCB廃棄物の処理を完了することとしている。

表2-15 県内で保管されているPCB廃棄物の処分期間及び処理施設

廃棄物の種類	処分期間	処理施設
高濃度PCB廃棄物		
変圧器・コンデンサー	処分期限到来／ 令和4(2022)年3月末	JESCO(※1) 北海道PCB処理事業所(室蘭市)
安定器及び汚染物等	処分期限到来／ 令和5(2023)年3月末	
低濃度PCB廃棄物	令和9(2027)年3月末まで	無害化処理認定施設等(※2)

※1 JESCO(中間貯蔵・環境安全事業株)：100%国出資で設立し、全国で5事業所

※2 無害化処理認定施設等：環境大臣が認定する無害化処理認定施設及び都道府県知事等が許可する施設

表2-16 県内のPCB廃棄物保管状況(届出に基づく)[令和5(2023)年度末現在]

種類	単位	保管数量		
		高濃度 PCB廃棄物	低濃度 PCB廃棄物	合計
変圧器	台	0	406	406
コンデンサー(3kg以上)	台	1	291	292
コンデンサー(3kg未満)	台	5	415	420
柱上変圧器	台	0	310	310
安定器	台	2,836	0	2,836
PCBを含む油	kg	0	28,222	28,222
感圧複写紙	kg	0	0	0
ウエス	kg	100	1,582	1,682
OFケーブル	kg	0	0	0
汚泥	kg	0	400	400
塗膜	kg	0	18,846	18,846
その他機器等	台	5	55	60

(注) 1 ドラム缶等の各種容器にまとめて保管している場合など、台数(個数)や重量で計上できないものについては、除外している

2 宇都宮市が所管する届出分を含む

表2-17 県内から排出された高濃度PCB廃棄物の処理実績[令和5(2023)年度末現在]

	変圧器	コンデンサー	安定器及びPCB汚染物等
令和5(2023)年度	0 台	14 台	7,215 kg
累計(H20年度～)	107 台	6,116 台	296,997 kg

(注) PCB汚染物等：PCBにより汚染された安定器、3kg未満の小型電気機器、感圧複写紙、ウエス、汚泥及びその他の汚染物

第3 共通（一般廃棄物・産業廃棄物）

1 各種リサイクル法等の運用等

容器包装リサイクル法、自動車リサイクル法等の各種リサイクル法等においては、独自のリサイクルシステム等が構築されており、市町等及び関連事業者において、廃棄物の回収、引取り等が行われている。

① 容器包装リサイクル法

令和5(2023)年度における容器包装リサイクル法に基づく分別収集量は、約3万4千トンであり、このうち、段ボールは約1万トン、プラ製容器は約6千トン回収されている（表3-1）。

② 自動車リサイクル法

令和6(2024)年度末現在における自動車リサイクル法に基づく登録及び許可の状況は、引取業者297事業者、フロン類回収業者152事業者、解体業者91事業者、破砕業者17事業者であり、破砕業者のうち、11事業者は破砕前処理のみを行う者であり、6事業者は破砕処理を行う者である（表3-2）。

また、県では、栃木県リサイクル製品認定制度に基づき、循環資源を原料の全部又は一部に利用して製造されるリサイクル製品を「とちの環エコ製品」として認定している。

令和6(2024)年度末現在における認定数は137製品であり、そのうち、32製品が再生アスファルト混合物、26製品が再生路盤材である（表3-3）。

なお、県では、リサイクルを行う中間処理施設の産業団地等への設置について、その手続を一部緩和しており、令和7(2025)年4月1日現在で、82施設のリサイクル施設が県内の産業団地等に立地している状況である（表3-4）。

表3-1 容器包装リサイクル法に基づく分別収集量（令和5（2023）年度）

（単位：t）

市町	無色 ガラス	茶色 ガラス	その他 ガラス	ペット ボトル	紙製容器 (紙ハック・ 段ボールを 除く。)	プラ製 容器		スチール製 容器	アルミ製 容器	飲料用 紙ハック	段ボール	合計
							うち、 白色トレイ					
宇都宮市	369.3	440.6	189.5	2,108.2	-	3,358.9	7.6	452.5	594.2	96.8	3,221.0	10,839
足利市	291.5	302.1	140.8	334.6	-	-	-	190.7	204.6	7.7	798.8	2,271
栃木市	288.9	374.5	129.4	516.8	-	12.9	-	152.9	210.5	15.6	678.9	2,380
佐野市	175.5	181.0	64.8	161.0	-	0.4	0.4	60.7	59.2	4.8	212.2	920
鹿沼市	17.1	72.6	418.7	241.3	151.7	470.7	1.2	114.6	153.5	7.1	386.9	2,035
日光市	272.2	256.0	179.0	307.4	-	0.0	0.0	90.2	141.2	5.7	617.5	1,869
小山市	63.6	257.5	358.8	477.1	-	1,096.4	-	59.6	252.9	6.0	622.6	3,194
真岡市	111.3	129.6	45.0	101.8	-	-	-	44.7	45.3	5.9	241.8	725
大田原市	189.9	195.0	92.9	214.1	10.8	0.2	0.2	85.6	128.3	2.6	314.5	1,234
矢板市	39.4	61.2	100.5	57.0	-	-	-	103.7	52.3	2.1	114.0	530
那須塩原市	85.1	350.6	53.5	237.6	-	9.1	9.1	90.3	165.1	6.4	442.5	1,449
さくら市	50.0	76.4	116.1	92.2	0.2	8.0	0.6	123.7	61.8	1.6	160.3	691
那須烏山市	66.8	84.4	24.8	62.6	-	-	-	3.5	1.5	1.7	101.7	347
下野市	25.0	98.9	136.8	179.9	-	453.7	-	22.4	96.7	-	335.3	1,349
上三川町	36.9	50.6	16.8	87.0	-	234.3	3.8	50.7	83.7	0.6	204.7	769
益子町	46.0	52.8	18.5	19.8	-	-	-	7.6	7.8	-	9.3	162
茂木町	29.2	34.2	10.9	25.2	-	-	-	6.6	6.7	-	2.3	115
市貝町	21.1	24.1	8.2	22.2	-	-	-	7.0	7.1	-	27.6	117
芳賀町	29.9	35.3	12.1	22.2	-	52.7	-	6.9	7.4	-	5.5	172
壬生町	74.6	75.1	75.8	176.4	16.2	7.5	6.0	55.2	53.5	3.8	306.8	851
野木町	9.9	39.5	54.9	73.0	-	120.2	-	9.2	38.1	-	197.8	543
塩谷町	14.1	21.1	32.5	31.8	-	-	-	39.8	20.0	0.2	67.0	226
高根沢町	35.5	54.0	82.1	47.4	-	70.9	-	80.3	40.0	0.4	103.2	514
那須町	122.8	125.9	122.2	61.3	-	97.9	0.6	20.3	30.4	3.8	169.3	754
那珂川町	44.2	66.3	15.7	36.0	-	-	-	21.0	7.3	3.4	79.4	273
R5年度 (2023)	2,510	3,459	2,500	5,694	179	5,994	29	1,899	2,469	176	9,421	34,330
R4年度 (2022)	2,527	3,502	2,169	5,643	201	6,461	30	2,140	2,505	187	9,840	35,205
R3年度 (2021)	2,635	3,613	2,255	5,573	218	6,197	30	2,406	2,613	181	9,954	35,675
R2年度 (2020)	2,837	3,921	2,289	5,412	241	6,312	27	2,633	2,649	200	9,891	36,413
R1年度 (2019)	2,793	3,854	2,492	5,373	212	6,866	27	2,564	2,372	186	8,232	35,083
H30年度 (2018)	2,975	3,892	2,690	5,647	132	6,131	27	2,808	2,406	200	8,118	34,844
H29年度 (2017)	3,086	3,937	2,724	5,354	133	5,432	28	3,019	2,397	214	8,103	34,427
H28年度 (2016)	3,194	4,209	2,852	5,160	147	6,554	34	3,109	2,448	245	8,311	36,263
H27年度 (2015)	3,247	4,265	2,899	4,658	156	5,323	33	3,444	2,504	250	9,115	35,893
H26年度 (2014)	3,280	4,410	2,793	4,738	158	6,837	35	3,778	2,395	261	9,582	38,266
H25年度 (2013)	3,245	4,489	3,326	5,024	170	7,095	38	4,099	2,365	277	9,608	39,736
H24年度 (2012)	3,338	4,975	3,518	5,240	158	6,697	42	4,356	2,339	299	9,655	40,616

(注) 1 出典:「令和5年度容器包装リサイクル法に基づく分別収集量等調査」

2 一部市町においては、「プラ製容器」に「白色トレイ」を含む場合がある。

表 3-2 自動車リサイクル法（登録・許可業者数）（各年度末現在）

	登録業者数				許可業者数					
	引取業		フロン類回収業		解体業		破砕業 (破砕前処理のみ)		破砕業 (破砕処理含む)	
	5年度 (2023)	6年度 (2024)	5年度 (2023)	6年度 (2024)	5年度 (2023)	6年度 (2024)	5年度 (2023)	6年度 (2024)	5年度 (2023)	6年度 (2024)
栃木県 (宇都宮市を除く。)	230	219	111	112	86	75	11	11	5	5
宇都宮市	80	78	40	40	16	16	0	0	1	1
合計	310	297	151	152	102	91	11	11	6	6

表 3-3 とちの環エコ製品の認定件数（各年度末現在）

(単位:件)

品目名	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
紙類	-	-	-	3	3
事務用品	-	-	-	2	2
肥料	8	7	7	15	15
土壌改良材、緑化材、培養土	6	6	6	5	5
造園材	4	4	4	4	7
建築用製品	6	5	5	5	5
再生路盤材	28	24	25	25	26
再生アスファルト混合物	33	33	32	32	32
エコスラグ	2	2	2	2	2
盛土材、路盤材等	9	9	9	9	10
コンクリート二次製品	12	12	12	12	13
その他製品	7	7	7	10	17
合計	115	109	109	124	137

表 3-4 県内の産業団地等におけるリサイクル施設の立地件数（令和 7 (2025) 年 4 月 1 日現在）

(単位:件)

廃棄物 処理法	容器包装 リサイクル法	家電 リサイクル法	自動車 リサイクル法	小型家電 リサイクル法	食品 リサイクル法	延べ施設数 〔実施設数〕
102 (102)	1 (3)	2 (2)	7 (7)	2 (2)	0 (0)	114〔82〕 (116〔84〕)

1. 県内の産業団地及び工業専用地域におけるリサイクル施設の立地件数。
2. 同一施設が複数のリサイクル法等に基づく許可等を有している場合がある。
3. () 内の数値は令和 6 (2024) 年 4 月 1 日現在の値。

2 県内における廃棄物の不適正処理等の状況

(1) 不法投棄の状況

令和5(2023)年度における不法投棄の状況は、前年度と比べ、一般廃棄物・産業廃棄物いずれも不法投棄件数は増加したが、不法投棄量は減少した。不法投棄撲滅のためには不断の監視が必要であり、県では、民間警備会社に委託し、休日・夜間の監視パトロールを実施するとともに、監視カメラによる監視活動やヘリコプターを利用したスカイパトロールの実施、GPS発信機を利用して廃棄物が適正に運搬・処理されることを検証する「廃棄物処理検証システム」を活用するなど、監視体制強化のための施策を継続して実施している。(表3-5~7)

また、5月には栃木県産業廃棄物不法処理防止連絡協議会(県、県警本部、宇都宮市、(公社)栃木県産業資源循環協会)を開催し、関係機関の連携強化を図るとともに、6月の環境月間では、山林、河川、空き地等への廃棄物の不法投棄を防止するため、市町等関係機関の協力を得て不法投棄の一斉監視を行った。

さらに、各市町及び各環境森林事務所等においては、市町廃棄物監視員や周辺住民からの通報等により、不法投棄物の現地確認等を行うとともに投棄者等の調査を実施し、不法投棄された廃棄物の撤去の促進を図っている。

加えて、東京電力パワーグリッド(株)栃木総支社、(公社)栃木県産業資源循環協会、栃木県森林組合連合会、栃木県法面保護施設業協会及びヤマト運輸(株)栃木主管支店と「不法投棄情報提供に関する協定」を締結するなどして不法投棄の早期発見、未然防止等のための対策を強化している。

表3-5 一般廃棄物の種類別不法投棄量

(令和5(2023)年度)

種類	件数	割合 (%)	量	
			(m ³)	(%)
可燃ごみ	273	35.0	343	30.3
不燃ごみ	139	17.8	168	14.8
粗大ごみ	252	32.3	405	35.8
その他	117	14.9	216	19.1
合計	781	100	1,132	100

表3-6 産業廃棄物の種類別不法投棄量

(令和5(2023)年度)

種類	件数	割合 (%)	量	
			(m ³)	(%)
汚泥	2	1.4	10	1.7
廃プラスチック類	34	24.0	104	17.7
木くず	13	9.2	72	12.3
動植物性残さ	1	0.7	1	0.2
金属くず	13	9.2	25	4.3
ガラスくず等	5	3.5	5	0.9
鉱さい	-	-	-	-
がれき類	27	19.0	169	28.8
動物のふん尿	1	0.7	1	0.2
その他	47	32.3	199	34.0
合計	143	100	586	100

(表3-5~7について、詳細は表3-8~9)

表3-7 不法投棄の推移

	一般廃棄物		産業廃棄物	
	件数	量(m ³)	件数	量(m ³)
17(2005)年度	529	1,627	185	38,632
18(2006)年度	912	3,510	191	9,338
19(2007)年度	882	2,548	210	13,567
20(2008)年度	958	4,039	192	19,548
21(2009)年度	1,159	4,445	139	5,846
22(2010)年度	1,300	3,371	170	7,459
23(2011)年度	1,709	2,866	121	9,406
24(2012)年度	1,070	1,812	95	5,302
25(2013)年度	1,115	1,778	125	1,564
26(2014)年度	1,128	1,743	95	2,163
27(2015)年度	1,331	4,228	95	2,366
28(2016)年度	744	1,002	109	1,051
29(2017)年度	692	1,196	63	850
30(2018)年度	730	1,336	67	1,914
元(2019)年度	565	956	146	2,702
2(2020)年度	586	839	177	13,673
3(2021)年度	505	933	96	1,026
4(2022)年度	662	9,358	83	1,392
5(2023)年度	781	1,132	143	586

注) 項目ごとに四捨五入しているため、合計値と一致しない場合がある。

表3-8 一般廃棄物不法投棄件数等調査結果(令和5(2023)年度)

	不法投棄排出地域別件数										投棄概算量		撤去概算量	
	県内		県外		不明		合計		件数 E	割合 F/E	件数 F	割合 F/E		
	件数 A	割合 A/D	件数 B	割合 B/D	件数 C	割合 C/D	件数 D							
可燃ごみ	6	2.2	1	0.4	266	97.4	273	343	329	95.9				
不燃ごみ	2	1.4	0	0.0	137	98.6	139	168	163	97.0				
粗大ごみ	0	0.0	1	0.4	251	99.6	252	405	396	97.8				
その他	0	0.0	0	0.0	117	100.0	117	216	165	76.4				
合計	8	1.0	2	0.3	771	98.7	781	1,132	1,053	93.0				

注) 項目ごとに四捨五入しているため、合計値と一致しない場合がある。

表3-9 産業廃棄物不法投棄件数等調査結果(令和5(2023)年度)

	不法投棄排出地域別件数										投棄概算量		撤去概算量	
	県内		県外		不明		合計		件数 E	割合 F/E	件数 F	割合 F/E		
	件数 A	割合 A/D	件数 B	割合 B/D	件数 C	割合 C/D	件数 D							
汚泥	0	0.0	0	0.0	2	100.0	2	10	9	90.0				
廃プラスチック類	0	0.0	0	0.0	34	100.0	34	104	40	38.5				
木くず	2	15.4	2	15.4	9	69.2	13	72	44	61.1				
動植物性残さ	0	0.0	1	100.0	0	0.0	1	1	0	0.0				
金属くず	0	0.0	0	0.0	13	100.0	13	25	9	36.0				
ガラスくず等	0	0.0	0	0.0	5	100.0	5	5	3	60.0				
鉱さい	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0.0				
がれき類	1	3.7	5	18.5	21	77.8	27	169	78	46.2				
動物のふん尿	0	0.0	0	0.0	1	100.0	1	1	0	0.0				
その他	2	4.3	4	8.5	41	87.2	47	199	121	60.8				
合計	5	3.5	12	8.4	126	88.1	143	586	304	51.9				

注) 項目ごとに四捨五入しているため、合計値と一致しない場合がある。

(2) 立入検査、指導及び行政処分の状況

産業廃棄物の適正な処理を指導するため、排出事業者及び産業廃棄物処理業者の事業所に立入検査等を行っている。

ア 立入検査、指導の状況（令和5（2023）年度）

県では、産業廃棄物排出事業者及び産業廃棄物処理業者等に対して、延べ1,374件の立入検査を実施した。

立入による指導内容は、保管施設に関するものが多くを占めている。

① 県内に立地している排出事業者への立入検査

産業廃棄物の排出事業者など県内に立地している事業所を対象に、延べ944件の立入検査を実施し、産業廃棄物の発生状況、保管状況、処理及び委託の状況等について監視指導を行った。

② 収集運搬・中間処理・最終処分業者等への立入検査

収集運搬業者の事業所、処理業者の設置している積替保管施設、中間処理施設、最終処分場を対象に延べ413件の立入検査を実施し、施設の維持管理等について監視指導を行った。

③ 口頭指導、文書指導状況

立入検査において、171件の口頭指導、150件の文書指導を行った（表3-10、11）。

イ 行政処分の状況（令和5（2023）年度）

許可申請の不許可処分を、産業廃棄物収集運搬業について3件、許可の取消し処分を、産業廃棄物収集運搬業について6件行った。また、産業廃棄物処理基準違反に対する措置命令を1件行った（表3-12）。

表3-10 産業廃棄物関係立入検査等件数(令和5(2023)年度)

内容	対象	計(件)	環境森林事務所等の内訳(件)				
			県西	県東	県北	県南	小山
立入検査	事業者	944	152	72	89	250	381
	処理業者	413	36	47	160	93	77
	公共	17	6	9	0	0	2
	計(件)	1,374	194	128	249	343	460
口頭指導	事業者	108	31	6	12	54	5
	処理業者	61	12	0	26	9	14
	公共	2	2	0	0	0	0
	計(件)	171	45	6	38	63	19
文書指導	事業者	83	9	2	4	44	24
	処理業者	67	4	2	6	27	28
	公共	0	0	0	0	0	0
	計(件)	150	13	4	10	71	52

表3-11 立入検査による指導状況(令和5(2023)年度)

指導項目	計(件)	環境森林事務所等の内訳(件)				
		県西	県東	県北	県南	小山
処理施設関係	24	3	2	10	7	2
保管施設関係	89	7	4	10	47	21
委託基準関係	41	2	1	2	32	4
帳簿記載関係	4	2	0	0	1	1
その他	182	44	3	26	85	24
合計(件)	340	58	10	48	172	52

表 3-12 行政処分等の状況（令和 5（2023）年度）

処 分 内 容		件 数	根 拠
1	産業廃棄物管理票の使用等に関する勧告	-	法第12条の6
2	産業廃棄物収集運搬業許可申請不許可処分	3	法第14条第5項
3	産業廃棄物処分業許可申請不許可処分	-	法第14条第10項
4	産業廃棄物収集運搬業停止命令	-	法第14条の3
5	産業廃棄物処分業停止命令	-	
6	産業廃棄物収集運搬業許可取消し	6	法第14条の3の2
7	産業廃棄物処分業許可取消し	-	
8	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可申請不許可処分	-	法第14条の4第5項
9	特別管理産業廃棄物処分業許可申請不許可処分	-	法第14条の4第10項
10	特別管理産業廃棄物収集運搬業停止命令	-	法第14条の6
11	特別管理産業廃棄物処分業停止命令	-	
12	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可取消し	-	
13	特別管理産業廃棄物処分業許可取消し	-	
14	産業廃棄物処理施設の停止命令	-	法第15条の2の7
15	産業廃棄物処理施設許可取消し	-	法第15条の3
16	事業者からの報告徴収	15	法第18条
17	処理業者からの報告徴収	2	
18	産業廃棄物処理施設設置者への改善命令	-	法第15条の2の7
19	産業廃棄物処理基準違反に対する改善命令	-	法第19条の3
20	産業廃棄物処理基準違反に対する措置命令	1	法第19条の5
21	排出事業者への措置命令	-	法第19条の6
22	告発	-	

※同一業者が 2 以上の行政処分等を受けた場合は、件数はそれぞれ計上している。

第4 栃木県資源循環推進計画等の進捗状況

栃木県資源循環推進計画（計画期間：令和3（2021）年度～令和7（2025）年度）では、4つのテーマを掲げ、テーマごとに目標を定めた上で、その達成状況を測るための指標を設定している。

また、環境大臣が定める基本方針に準じて、廃棄物の排出量等に関する参考値を設定し、その推移を定期的に確認することとしている。

令和5（2023）年度における各テーマごとの指標及び基本方針に準じた参考値の進捗状況は、次のとおりである。令和5（2023）年度は、12の指標のうち6つにおいて目標を達成した。引き続き、県民、排出事業者、処理業者等の各主体と連携を図りながら、各種施策を展開していく必要がある。

表4-1 栃木県資源循環推進計画（令和3（2021）年～令和7（2025）年）テーマごとの指標

テーマ	指標	基準 【H30年度】 (2018)	現況 【R5年度】 (2023)	目標 【R7年度】 (2025)	達成状況
テーマ1 ライフスタイル 全体での資源 循環の推進	県民1人1日当たりの生活系一般廃棄物の排出量	672g/人・日	639g/人・日	650g/人・日	○
	県内の産業による生産額(実質)1億円当たりの産業廃棄物の排出量(農業及び鉱業に係るものを除く。)	52.0t/億円 ^{※1}	42.8t/億円 ^{※2}	48.8t/億円	○
	県内で排出された一般廃棄物の最終処分量	57千t	56千t	53千t	×
	県内で排出された産業廃棄物の最終処分量	87千t	77千t	84千t	○
テーマ2 資源循環とし ての適正処理 の推進	本県から優良認定を受けた産業廃棄物処理業者の数(栃木県内業者)	37事業者 ^{※3}	46事業者 ^{※5}	61事業者	×
	県内で発生した産業廃棄物不法投棄の件数(10t未満を含む)	146件 ^{※3}	143件	70件	×
テーマ3 資源循環推進 体制の確保	県内で排出された一般廃棄物の再生利用率	16.0%	15.0%	19.0%	×
	県内で排出された産業廃棄物の再生利用率	50.2%	51.0%	53.0%	×
	県内に新設される焼却施設における熱回収設備の導入率	-	100%(R3) ※R4-6 新設なし	100%	○
	大規模災害等に備えた事業継続計画(BCP)の策定市町数	6市町 ^{※4}	11市町 ^{※5}	25市町	×
テーマ4 廃棄物・リサイ クル産業の振 興	県内の産業団地等におけるリサイクル施設の立地件数	78件 ^{※3}	82件 ^{※5}	増加を 目指す	○
	「とちの環エコ製品」の認定件数	119件 ^{※3}	137件 ^{※5}	137件	○

※1 平成29(2017)年度末の現況値を基準に設定

※2 令和4(2022)年度の値(令和3(2021)年度の値は、45.0t/億円)

※3 令和元(2019)年度末の現況値を基準に設定

※4 令和2(2020)年度末の現況値を基準に設定

※5 令和6(2024)年度末の値

表4-2 環境大臣が定める基本方針に準じた参考値

廃棄物の区分	項目	基準 【H30年度】 (2018)	現況 【R5年度】 (2023)	参考値 【R7年度】 (2025)
一般廃棄物	排出量	664千t	607千t	612千t
産業廃棄物		4,380千t	3,529千t	4,292千t

第5 土砂条例

1 条例のあらまし

本県では、不適正な土砂等の埋立て等に伴って周辺住民との間に様々なトラブルが生じている状況を踏まえて、平成11（1999）年4月1日に「栃木県土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例」（通称：土砂条例）を施行し、有害物質を含んだ土砂等の埋立て等による土壌の汚染や土砂等の崩落、飛散又は流出による災害の発生を未然に防止することを目的に、不適正な埋立て行為の防止を行ってきた。

今般、「宅地造成及び特定盛土等規制法」（通称：盛土規制法）が運用開始されるに当たり、災害発生防止関連規定の削除及び許可制の見直しを主な目的とする土砂条例の改正（※）を令和6（2024）年12月に行い、令和7（2025）年4月1日から施行した。

改正後の土砂条例では、外部からの土砂等を3,000 m²以上埋立て等する場合、埋立て等を開始する14日前までに事業計画を届け出るほか、改正前の土砂条例と同様、土砂の発生元ごとの搬入届の提出や定期的な水質・地質検査を義務付けている。

※ 条例名を「栃木県土砂等の埋立て等による土壌の汚染の防止に関する条例」に改正。

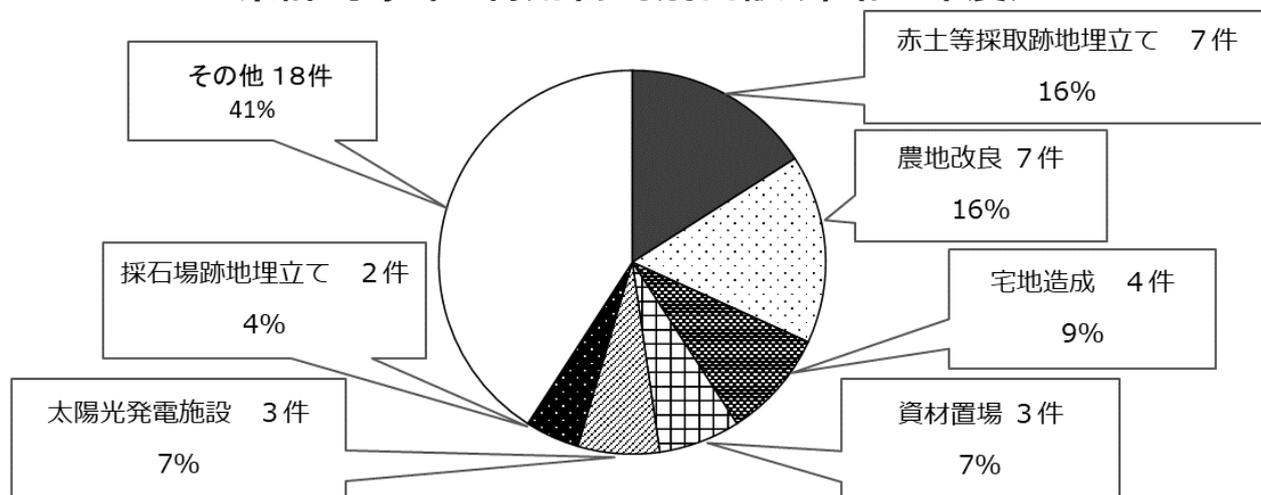
2 土砂条例許可申請状況（令和6年度までは許可制）

許可申請内訳（新規申請に限る。）

（単位：件、m²）

	申請件数			申請面積（特定事業区域面積）		
	R4年度	R5年度	R6年度	R4年度	R5年度	R6年度
県西環境森林事務所	—	—	—	—	—	—
県東環境森林事務所	12	8	20	75,774	43,051	260,445
県北環境森林事務所	10	11	14	64,446	115,031	125,119
県南環境森林事務所	—	—	—	—	—	—
小山環境管理事務所	6	7	10	35,587	37,048	74,038
合計	28	26	44	175,807	195,130	459,602

県許可事業 利用目的別内訳（令和6年度）



3 市町土砂条例の制定状況等

県内の市町においても、土砂等の埋立て等を規制する条例が制定されている。

市町土砂条例の制定状況（令和7(2025)年4月1日現在）

	市町名	規制対象規模	特記事項
1	宇都宮市	500㎡以上～	県条例適用除外
2	足利市		
3	栃木市		
4	佐野市		
5	鹿沼市	500㎡以上～3,000㎡未満	
6	日光市	面積によらず	県条例適用除外
7	小山市		
8	真岡市	500㎡以上～3,000㎡未満	
9	大田原市	500㎡以上～	県条例適用除外
10	矢板市	500㎡以上～3,000㎡未満	
11	那須塩原市	500㎡以上～3,000㎡未満	
12	さくら市	～3,000㎡未満	
13	那須烏山市	500㎡以上～3,000㎡未満	
14	下野市	500㎡以上～3,000㎡未満	
15	上三川町	500㎡以上～3,000㎡未満	
16	益子町	500㎡以上～3,000㎡未満	
17	茂木町	500㎡以上～3,000㎡未満	
18	市貝町	500㎡以上～3,000㎡未満	
19	芳賀町	500㎡以上～3,000㎡未満	
20	壬生町	500㎡以上～3,000㎡未満	
21	野木町	500㎡以上～3,000㎡未満	
22	塩谷町	500㎡以上～3,000㎡未満	
23	高根沢町	500㎡以上～3,000㎡未満	
24	那須町	500㎡以上～3,000㎡未満	
25	那珂川町	～3,000㎡未満	
備考		下限値なし 3市町（日光市、さくら市、那珂川町） 500㎡以上 18市町	

第6 一部事務組合設置状況

(令和7(2025)年4月1日現在)

名 称	設立時期	共同処理する事務	構成市町村	事務所住所
那須地区広域行政事務組合 (那須地区保健衛生組合) 【管理者： 那須塩原市長】	S36(1961). 5.13 [名称変更] S48(1973). 4.1	①一般廃棄物処理業(ごみを除く。)の許可及び浄化槽清掃業の許可に関する事務、②し尿及び浄化槽汚泥の処分、処理施設の管理運営並びに処理計画に関する事務、③黒羽グリーンオアシスの設置及び管理運営に関する事務、④那須グリーンネクサスの設置及び管理運営に関する事務、⑤広域クリーンセンター大田原の設置及び管理運営に関する事務、⑥共同ごみ処理施設の建設に関する事務、⑦職員の共同研修に関する事務、⑧広域研修センターの設置並びに管理運営に関する事務、⑨那須地区夜間急患診療所の管理運営に関する事務、⑩在宅当番医制事業の実施に関する事務、⑪栃木県が定める救急医療施設運営費等補助金交付要領に掲げられた病院群輪番制病院運営等事業及び小児救急医療支援事業に係る補助金の交付に関する事務 (④、⑤については大田原市、那須町の事務のみ)	大田原市 那須塩原市 那須町	〒329-3144 那須塩原市 沼野田和493 那須地区広域研修センター内 ☎0287-65-3611
芳賀郡中部環境衛生事務組合 【管理者：益子町長】	S43(1968). 8.16	①一般廃棄物処理施設(し尿処理施設を除く)の設置及び管理運営、ごみの収集、運搬及び処分に関する事務	益子町 貝町 芳賀町 茂木町	〒321-4106 芳賀郡益子町 七井3974 ☎0285-72-2243
芳賀地区広域行政事務組合 【組合長：真岡市長】	S46(1971). 4.1	①し尿の収集と処分に関する事務、②消防に関する事務(消防団に関する事務を除く。)、③斎場の設置並びに維持管理に関する事務、④「職業訓練施設」の設置及び維持管理に関する事務、⑤職員の共同研修に関する事務、⑥卸売市場の設置及び維持管理に関する事務、⑦職員の共同採用試験に関する事務、⑧救急医療対策事業のうち、病院群輪番制病院運営事業及び小児救急拠点病院運営事業に係る補助金の交付に関する事務、⑨広域的な地域振興事業の実施に関する事務、⑩液化石油ガス設備工事届の受理に関する事務、⑪ごみ処理施設の設置及び管理運営に関する事務(現に真岡市及び芳賀郡中部環境衛生事務組合がそれぞれ設置している施設に関するものを除く。)、⑫移動系防災行政無線設備のうち、統制局設備及び基地局設備の整備及び管理に関する事務	真岡市 益子町 茂木町 市貝町 芳賀町	〒321-4415 真岡市下籠谷 4412 ☎0285-82-9151

名 称	設立時期	共同処理する事務	構成市町村	事務所住所
南那須地区広域行政事務組合 【組合長： 那須烏山市長】	S47(1972). 4.1	①広域行政圏計画の策定及び同計画に基づく事業の実施の連絡調整に関する事務、②救急医療対策事業のうち在宅当番医制事業、病院群輪番制病院運営事業及び小児救急医療支援事業の実施に関する事務、③病院の開設及び管理運営に関する事務、④南那須地区総合健康管理センターの設置及び管理運営に関する事務、⑤火葬場の設置及び管理運営に関する事務、⑥し尿の収集、運搬、処分及び委託に関する事務並びにし尿処理施設の維持管理に関する事務、⑦共同ごみ処理施設の設置及び維持管理に関する事務、⑧消防に関する事務(消防団に関する事務を除く。)、⑨液化石油ガス設備工事届の受理に関する事務	那 須 烏 山 市 那 珂 川 町	〒321-0602 那須烏山市 大桶 872 TEL0287-83-0021
塩谷広域行政組合 【管理者： 矢板市長】	S54(1979). 4.1	①塩谷地区広域市町村圏計画の策定及び同計画に基づく事業の実施についての連絡調整に関する事務、②消防に関する事務(消防団に関する事務を除く。)、③火葬場の設置及び運営に関する事務、④ごみ処理施設及びし尿処理施設の設置並びに運営に関する事務、⑤医療対策事業のうち、次に掲げる事業の実施に関する事務(在宅当番医制に関する事務、病院群輪番制病院に関する事務、夜間休日診療に関する事務、小児救急医療支援事業に関する事務、その他広域的な救急医療の充実に関する事務)、⑥ふるさと市町村圏計画の策定及び当該計画に基づく次に掲げる事業の実施に関する事務(広域観光事業、健康づくり・スポーツ活動等に関する事務、地域イベント開催事業、地域経済・地場産業振興等に関する事務、広域文化事業、長寿社会対策事業、地域間交流事業、高度情報化事業、広域的な人材活用・育成事業、その他広域的な地域振興に関する事業)、⑦液化石油ガス設備工事届の受理に関する事務	矢 板 市 さ くら 市 塩 谷 町 高 根 沢 町	〒329-1572 矢板市安沢 3622-1 TEL0287-48-2066
小山広域保健衛生組合 【管理者：小山市長】	S58(1983). 4.1	①し尿処理に関する施設の建設及び管理運営に関する事務、②ごみ処理に関する施設の建設及び管理運営に関する事務、③斎場及び火葬場の建設及び管理運営に関する事務、④休日急患診療施設の管理運営及び診療に関する事務 (②、③については小山市、下野市、野木町の事務のみ)	小 山 市 下 野 市 上 三 川 町 野 木 町	〒323-0043 小山市塩沢604 TEL0285-22-2809



とちまるくん

© 栃木県